
長浜・御畳瀬・浦戸地域の
活性化についてのアンケート調査

報告書

平成 31 年 3 月

長浜・御畳瀬・浦戸地域活性化協議会

(事務局 高知市役所政策企画課)

目次

第1章 調査の概要	1
1. 調査目的	1
2. 調査対象	1
3. 調査方法	1
4. 調査期間	1
5. 有効回答件数・回収率	1
6. 調査実施機関	1
7. 調査報告書の読み方及び注意事項	1
第2章 調査結果	2
1. 回答者の属性	2
2. 各地区の取組案	5
3. 各地区のご意見・アイデア	8
4. 連携地区全体の取組案	20
5. 連携地区全体のご意見・アイデア	24
付録 調査票	33

第 1 章 調査の概要

1. 調査目的

本調査は、長浜・御畳瀬・浦戸地域活性化協議会における活性化策の検討に資する地域住民の意向の把握を目的とする。

2. 調査対象

長浜※・御畳瀬・浦戸地域に居住する世帯の世帯主及び高校生以上の全世帯員（5,419 世帯、9,310 人）。
※横浜・瀬戸・横浜新町・長浜蒔絵台は除く。

3. 調査方法

郵送法

4. 調査期間

平成 31 年 1 月 15 日（火）～平成 31 年 1 月 29 日（火）

5. 有効回答件数※・回収率

	世帯	人
調査対象世帯数	5,419 世帯	9,310 人
有効回答件数	674 世帯	1,249 人
有効回答率	12.4%	13.4%

※有効回答件数とは、設問のいずれかに回答があった件数を示す。

6. 調査実施機関

株式会社東京商工リサーチ

7. 調査報告書の読み方及び注意事項

- 各ページの集計表は、上段が件数、下段が割合を表している。
- 図表中の構成比率は、小数点第 2 位以下を四捨五入している関係で、必ずしも 100%とはならないことがある。
- 複数回答の設問は、回答が 2 つ以上ありうるため、合計は 100%を超えることもある。
- 図表中の「N」とは回答件数の総数のことで、100%が何件の回答に相当するかを示す比率算出の基数である。
- 図表中の「無回答」とは、各設問について未記入であった件数を示す。

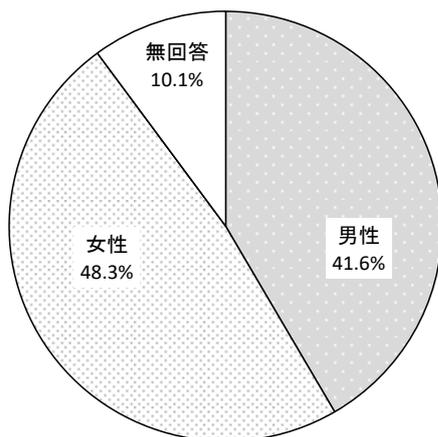
第2章 調査結果

1. 回答者の属性

(1) 性別

【長浜】

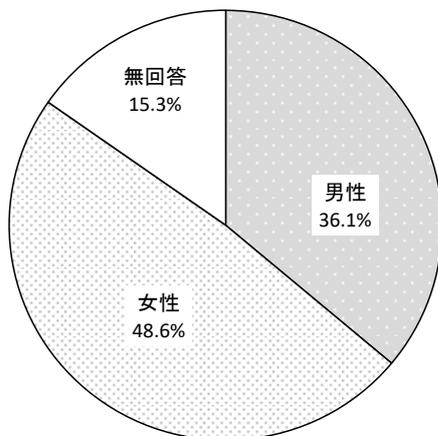
N=1,062



全体	上段: 件数(件)	男性	女性	無回答
	下段: 割合(%)			
	1,062	442	513	107
	100.0	41.6	48.3	10.1

【御豊瀬】

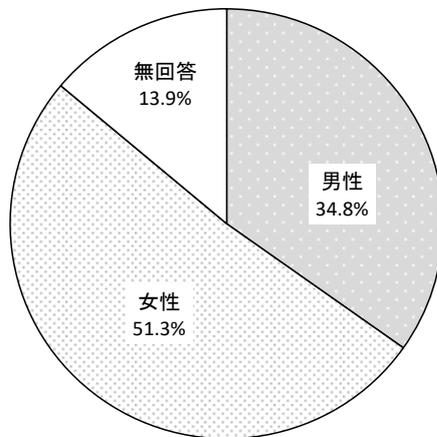
N=72



全体	上段: 件数(件)	男性	女性	無回答
	下段: 割合(%)			
	72	26	35	11
	100.0	36.1	48.6	15.3

【浦戸】

N=115

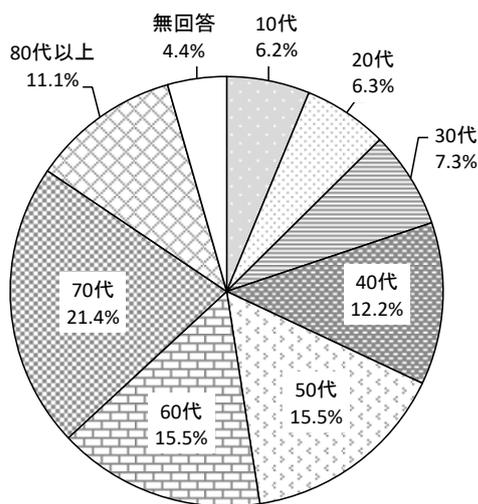


全体	男性	女性	無回答
上段: 件数(件) 下段: 割合(%)			
115	40	59	16
100.0	34.8	51.3	13.9

(2) 年代別

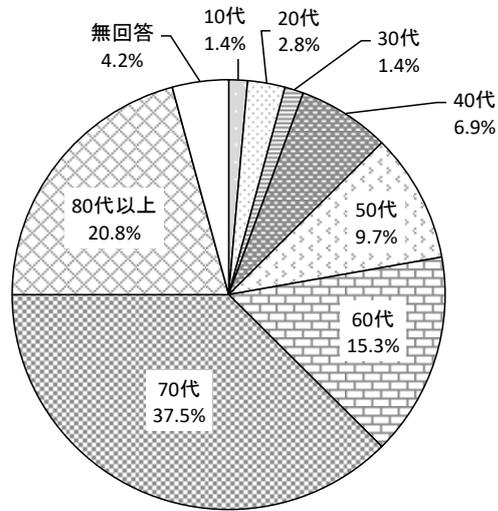
【長浜】

N=1,062



全体	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	無回答
上段: 件数(件) 下段: 割合(%)									
1,062	66	67	77	130	165	165	227	118	47
100.0	6.2	6.3	7.3	12.2	15.5	15.5	21.4	11.1	4.4

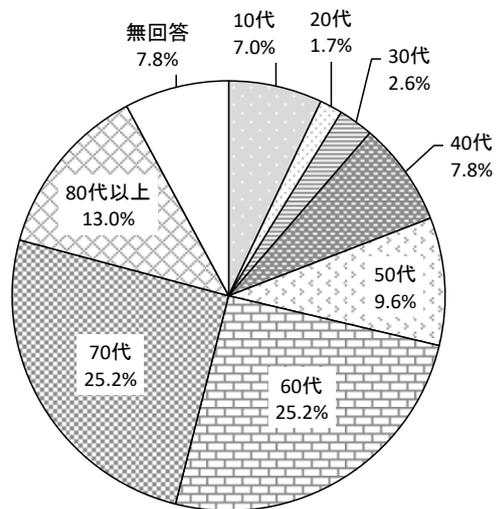
【御置瀬】



N=72

全体	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	無回答
上段: 件数(件) 下段: 割合 (%)									
72 100.0	1 1.4	2 2.8	1 1.4	5 6.9	7 9.7	11 15.3	27 37.5	15 20.8	3 4.2

【浦戸】



N=115

全体	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	無回答
上段: 件数(件) 下段: 割合 (%)									
115 100.0	8 7.0	2 1.7	3 2.6	9 7.8	11 9.6	29 25.2	29 25.2	15 13.0	9 7.8

2. 各地区の取組案

現在、活性化協議会で検討している各地区*の取組案の中から、有効と思う取組を3つ選んで、ご自身の回答欄の該当する項目に○をつけてください。

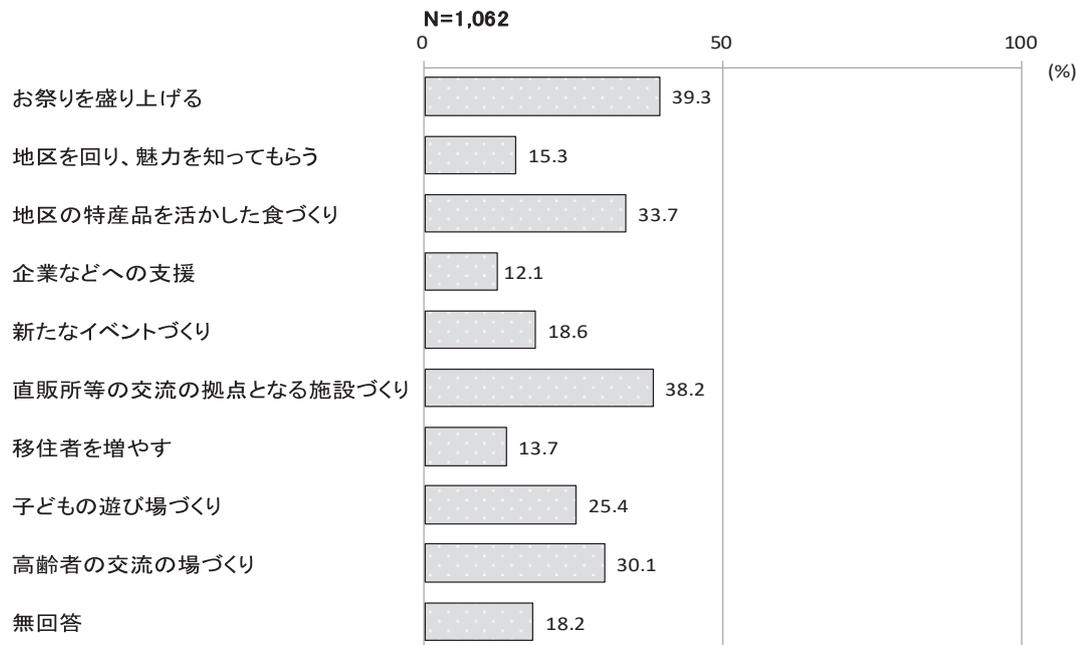
※回答者自身が居住している地区について回答

【長浜】

長浜地区の取組案の中から、有効と思う取組について尋ねたところ、「お祭りを盛り上げる」が最も高く39.3%、次いで「直販所等の交流の拠点となる施設づくり」が38.2%、「地区の特産品を活かした食づくり」が33.7%となっている。

男女別に見ると、男性は「お祭りを盛り上げる」が41.6%で最も高いが、女性は「直販所等の交流の拠点となる施設づくり」が41.5%で最も高い。

年代別に見ると、10代は「子どもの遊び場づくり」(51.5%)、20代は「地区の特産品を活かした食づくり」(47.8%)、30、40代は「お祭りを盛り上げる」(44.2%、41.5%)、50、60代は「直販所等の交流の拠点となる施設づくり」(49.7%、42.4%)、70、80代以上は「高齢者の交流の場づくり」(47.6%、44.1%)がそれぞれ最も高く、年代ごとに違いが見られた。



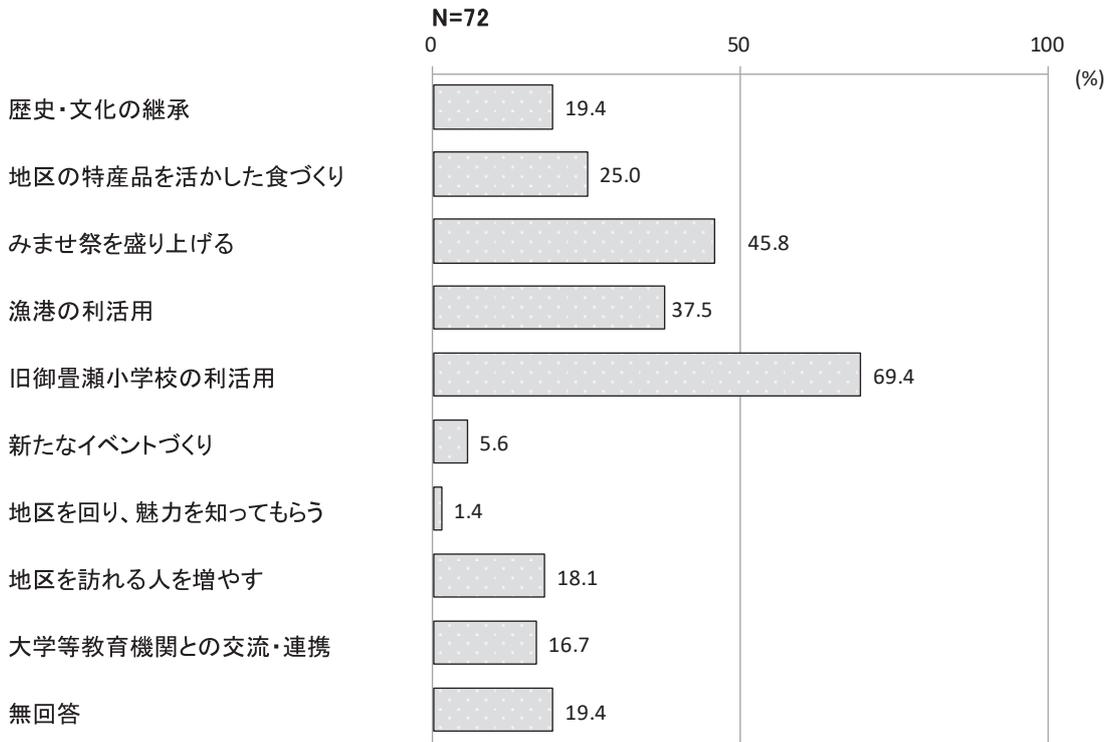
上段: 件数(件) 下段: 割合(%)		全体	お祭りを盛り上げる	地区を回り、魅力を知ってもらう	地区の特産品を活かした食づくり	企業などへの支援	新たなイベントづくり	直販所等の交流の拠点となる施設づくり	移住者を増やす	子どもの遊び場づくり	高齢者の交流の場づくり	無回答
全体	1,062	417	162	358	129	198	406	146	270	320	193	
性別												
男性	442	184	77	145	70	88	162	66	119	113	78	
女性	513	200	72	191	52	89	213	67	138	182	81	
無回答	107	33	13	22	7	21	31	13	13	25	34	
年齢別												
10代	66	26	5	18	6	17	13	8	34	3	18	
20代	67	39.4	7.6	27.3	9.1	25.8	19.7	12.1	51.5	4.5	27.3	
30代	77	27	5	32	10	27	18	9	28	7	12	
40代	130	40.3	7.5	47.8	14.9	40.3	26.9	13.4	41.8	10.4	17.9	
50代	165	34	11	22	10	17	26	10	30	13	17	
60代	165	44.2	14.3	28.6	13.0	22.1	33.8	13.0	39.0	16.9	22.1	
70代	227	54	16	48	26	31	50	25	43	18	20	
80代以上	118	41.5	12.3	36.9	20.0	23.8	38.5	19.2	33.1	13.8	15.4	
無回答	47	69	32	69	28	26	82	27	25	42	27	
		41.8	19.4	41.8	17.0	15.8	49.7	16.4	15.2	25.5	16.4	
		69	30	60	24	31	70	21	46	68	17	
		41.8	18.2	36.4	14.5	18.8	42.4	12.7	27.9	41.2	10.3	
		85	35	62	21	32	95	30	50	108	31	
		37.4	15.4	27.3	9.3	14.1	41.9	13.2	22.0	47.6	13.7	
		42	22	41	4	12	43	12	8	52	26	
		35.6	18.6	34.7	3.4	10.2	36.4	10.2	6.8	44.1	22.0	
		11	6	6	0	5	9	4	6	9	25	
		23.4	12.8	12.8	0.0	10.6	19.1	8.5	12.8	19.1	53.2	

【御置瀬】

御置瀬地区の取組案の中から、有効と思う取組について尋ねたところ、「旧御置瀬小学校の利活用」が最も高く 69.4%、次いで「みませ祭を盛り上げる」が 45.8%、「漁港の利活用」が 37.5%となっている。

男女別に見ると、男女ともに「旧御置瀬小学校の利活用」が7割前後で最も高い。次いで男性は「みませ祭を盛り上げる」と「漁港の利活用」が同率の 34.6%となっている一方、女性は「みませ祭を盛り上げる」が 48.6%で半数近くに及んでいる。

年代別に見ると、全ての年代において「旧御置瀬小学校の利活用」が最も高い。また 70 代では「みませ祭を盛り上げる」が 51.9%で半数を超えており、特に高くなっている。



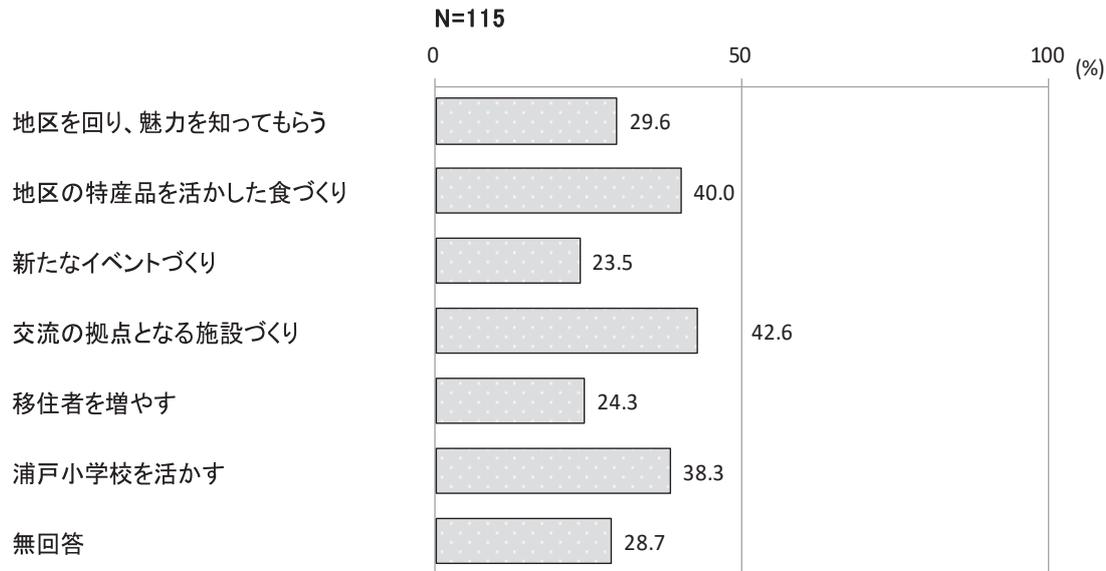
	上段:件数(件) 下段:割合(%)	全体	歴史・文化の 継承	地区の特産品を 活かした 食づくり	みませ祭を 盛り上げる	漁港の利活用	旧御置瀬 小学校の 利活用	新たな イベントづくり	地区を回り、 魅力を知って もらう	地区を訪れる 人を増やす	大学等教育 機関との交流・ 連携	無回答
全 体		72	14 19.4	18 25.0	33 45.8	27 37.5	50 69.4	4 5.6	1 1.4	13 18.1	12 16.7	14 19.4
性 別	男性	26	5 19.2	8 30.8	9 34.6	9 34.6	18 69.2	1 3.8	0 0.0	7 26.9	6 23.1	5 19.2
	女性	35	7 20.0	8 22.9	17 48.6	14 40.0	25 71.4	1 2.9	1 2.9	5 14.3	6 17.1	7 20.0
	無回答	11	2 18.2	2 18.2	7 63.6	4 36.4	7 63.6	2 18.2	0 0.0	1 9.1	0 0.0	2 18.2
年 齢 別	10代	1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0
	20代	2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0
	30代	1	0 0.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	40代	5	1 20.0	1 20.0	2 40.0	0 0.0	3 60.0	0 0.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	2 40.0
	50代	7	2 28.6	0 0.0	3 42.9	3 42.9	7 100.0	0 0.0	0 0.0	3 42.9	3 42.9	0 0.0
	60代	11	0 0.0	5 45.5	5 45.5	5 45.5	8 72.7	1 9.1	0 0.0	1 9.1	2 18.2	2 18.2
	70代	27	7 25.9	9 33.3	14 51.9	9 33.3	17 63.0	3 11.1	0 0.0	3 11.1	4 14.8	5 18.5
	80代以上	15	3 20.0	2 13.3	7 46.7	7 46.7	10 66.7	0 0.0	1 6.7	1 6.7	2 13.3	4 26.7
	無回答	3	1 33.3	0 0.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3

【浦戸】

浦戸地区の取組案の中から、有効と思う取組について尋ねたところ、「交流の拠点となる施設づくり」が最も高く 42.6%、次いで「地区の特産品を活かした食づくり」が 40.0%、「浦戸小学校を活かす」が 38.3% となっている。

男女別に見ると、男性は「地区の特産品を活かした食づくり」が 45.0%で最も高いが、女性は「交流の拠点となる施設づくり」が 44.1%で最も高い。

年代別に見ると、10代、50代、60代は「交流の拠点となる施設づくり」(50.0%、45.5%、65.5%)が最も高いが、70代は「浦戸小学校を活かす」(48.3%)が最も高く、40代は「地区の特産品を活かした食づくり」「新たなイベントづくり」「浦戸小学校を活かす」(同率 33.3%)の割合がそれぞれ高い。



		上段: 件数(件) 下段: 割合(%)	全体	地区を回り、 魅力を知って もらう	地区の特産品を 活かした 食づくり	新たな イベントづくり	交流の拠点と なる施設づくり	移住者を増やす	浦戸小学校を 活かす	無回答
全 体			115	34 29.6	46 40.0	27 23.5	49 42.6	28 24.3	44 38.3	33 28.7
性 別	男性		40	16 40.0	18 45.0	12 30.0	17 42.5	12 30.0	16 40.0	8 20.0
	女性		59	13 22.0	23 39.0	14 23.7	26 44.1	9 15.3	24 40.7	19 32.2
	無回答		16	5 31.3	5 31.3	1 6.3	6 37.5	7 43.8	4 25.0	6 37.5
年 齢 別	10代		8	0 0.0	3 37.5	1 12.5	4 50.0	2 25.0	2 25.0	4 50.0
	20代		2	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0
	30代		3	0 0.0	1 33.3	2 66.7	3 100.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0
	40代		9	1 11.1	3 33.3	3 33.3	1 11.1	0 0.0	3 33.3	4 44.4
	50代		11	4 36.4	4 36.4	2 18.2	5 45.5	2 18.2	3 27.3	4 36.4
	60代		29	12 41.4	13 44.8	9 31.0	19 65.5	11 37.9	15 51.7	2 6.9
	70代		29	12 41.4	13 44.8	7 24.1	11 37.9	5 17.2	14 48.3	6 20.7
	80代以上		15	3 20.0	6 40.0	3 20.0	2 13.3	3 20.0	3 20.0	7 46.7
	無回答		9	2 22.2	2 22.2	0 0.0	3 33.3	3 33.3	2 22.2	5 55.6

3. 各地区のご意見・アイデア

【設問2】にある取組以外で、各地区*の活性化のためのご意見・アイデアがありましたら、どの項目についてのアイデアか①～④に○をつけ、あわせて詳細をご記入ください。

※回答者自身が居住している地区について回答

【長浜】

分類	件数
①歴史・文化	125件
②産業・観光・食	197件
③移住・福祉・教育	136件
④その他	51件

※①～④に○をつけた件数を集計しております。

長浜地区の活性化のための意見・アイデアについては、「既存のお祭り（長宗我部まつりやどろんこ祭り等）の参加者増加に向けた具体的な手法」や「直販所や防災等の機能を備えた施設整備」、「多世代間交流のための場づくり」等に関する意見が多く挙げられていた。

主な回答を以下に抜粋する。

■長浜地区の活性化のためのご意見・アイデア

1	長宗我部まつりやどろんこ祭りの集客。(70代女性)
2	歴史と文化が息づくまち。(80代以上)
3	若宮八幡宮、どろんこ、節分、長宗我部まつりを広める。(70代男性)
4	長浜は教科書の無償化に取り組んだ初めての地区です。この事を知らない人はかなりいると思います。その事を他の知らない地区の人達に知らせるいい機会になると思います。
5	御畳瀬の100年前の歴史が知りたい。(60代男性)
6	長宗我部元親の墓、愛馬の塚を多くの人に知ってもらうようにする(パンフレット配布、看板を人目につくように設置する)。
7	若者が地区内に留まる為の住宅等に付き、高知市の住宅へ入居する条件をゆるやかにする。また地域内の住宅建設を希望する若者に市が支援する。(70代男性)
8	歴史等眠っているものがありはしないか掘りおこし、新しいイベントづくりを官民一体となって進めること。(40代男性)
9	全国的に人気がある長宗我部の像周辺の整備。(40代男性)
10	長宗我部に、徳川家康や秀吉にさかのぼり関連施設を充実したものをつくり観光バスのルートに入れる。(70代)
11	長宗我部元親の大河ドラマ誘致。(40代女性)
12	私達の地区には元親の墓と愛馬の塚があります。手入れをしてくれていた方たちが高齢となり、最近荒れ果ててきています。なんとか掃除して下さるボランティアの方を募りきれいにし、ピーアールをしていただきたいと思っています。(60代女性)
13	長浜は何もありません。文化の少ない所です。(80代以上女性)
14	歴史と漁村文化を活かす(ドROME体験などの取り組み)。(60代女性)
15	長浜地区は歴史が豊かなのでもっと啓発してほしい。(80代以上女性)
16	町としての魅力に乏しく原資も少ないため、祭りやイベントで町を盛り上げても実効性に欠ける。ありのままの自然をより良く見せるため、海沿いの道の墓や廃墟、団地を取り壊すべき。(30代女性)
17	どろんこ祭りのブラッシュアップ。現状歴史のある祭り、コンテンツでありながら運営は各地区の高齢者によるボランティアにより成り立っているのが現状。市が運営に関与し、スマホ等ITで情報発信を行うことで注目度を高める。早乙女も地区内では調達が難しくなっているので公募する等まわりを巻き込む工夫。外国人に参加頂くのも面白い。市としてはまたとない資源。金も出してアイデアも出して盛り上げてもらいたい。(60代男性)
18	歴史、文化等知ってもらうための仕掛け作り。ウォーキングコース、サイクリングコースの設営。(70代男性)

19	高齢者に話してもらおう場をつくる。(60代男性)
20	長宗我部氏から幕末・明治維新当時の縁の土地のPR。(60代男性)
21	どろんこ祭りを3地区合同で行う事は出来ないものでしょうか。(50代男性)
22	土佐闘犬の復活。(50代男性)
23	先日、新聞にも出ていましたが長宗我部氏の大河ドラマ化。(80代以上女性)
24	長宗我部一族の情報発信。(80代以上男性)
25	長宗我部まつりの時、有名芸人や有名歌手を呼ぶ。(70代女性)
26	歴史文化のある町だがもっと深く知りたい。長浜の歴史文化を知るための書き物(すぐ読めるような)がほしい。(50代男性)
27	長浜・御畳瀬・浦戸歴史マップ作成。企業からの支援・活用。(60代男性)
28	鎮守の森を道の駅にし、長浜の歴史、文化の発信基地とする。(70代)
29	人口減のため、お祭りの人数が不足している。ネット等で参加者を募る等してはどうか。(40代女性)
30	長宗我部元親の名前を宣伝する。(60代男性)
31	街中を長宗我部でストーリーを作り盛り上げる。他の地域を参考にする。(40代)
32	正しい歴史を教える。百田尚樹さんの日本国紀など読んで下さい。(50代女性)
33	長宗我部元親の知名度を上げる為に、NHK大河ドラマ化を推す。若宮八幡宮の外の広場を使ってイベント×食の出店など。どろんこ祭り×食の出店などのコラボ(山内神社でやっているおやつ神社の様なもの)。(40代男性)
34	長宗我部元親にちなんだキャラクター人形を作る(ひこにゃん、しんじょうくん、くろしおくんの様な万人受けするかわいいキャラ)。同じくグッズを売る。お守りにもキャラを入れる。(10代男性)
35	戸の本の戦い。(80代以上女性)
36	長宗我部元親をNHK大河ドラマへ。(50代男性)
37	地元の歴史文化を感じとれるよう住民ももう一度勉強する事が必要。史跡等がある場所をきちんとした説明書きの立札を建てたりして整備して欲しい(子供達にも伝わるような立て札等々)。(50代男性)
38	どろんこ祭りやその他祭りに若者層の参加が少ないのが気がかり。②にもつながるが、元親こじさんと楽市は若者も多いので、うまく、長浜の方にも伝統を意識する必要があるのではないかと感じる。(30代男性)
39	古くからあるどろんこ祭りが住民の間でもっと盛り上がるように周知することが必要だと思う。回覧で参加者を呼びかけるなどして地元の人々の参加がもっと多くなれば良いと思う。(60代男性)
40	長宗我部に関係のある八幡様、雪蹊寺、秦神社、元親公の銅像など広く伝える。(80代以上男性)
41	渡船→雪蹊寺まで、分かりやすい看板を増設する。高知市内から徒歩で来るお遍路さんにも見やすいよう目の高さに看板を設置する。(70代男性)
42	地区の人でも知らないことが多いので勉強会を開くなどした上でイベントに活用できるようにする。雪蹊寺、秦神社、若宮八幡宮他歴史にまつわるものは多いので是非活かしてほしい。クイズラリー、スタンプラリーを考える。埋もれている魅力がいっぱいある。(50代女性)
43	八幡様にもっといっぱい屋台を増やしてほしい。(20代女性)
44	現在も増えているようですが学校ぐるみで小中学生にお祭りへ参加してもらおう。そうすると父兄(大人)もより身近なものと感じるのでは。(40代女性)
45	浦戸城築城。(70代男性)
46	単身高齢者が増えている為、見守りの支援が出来る施設や支援員を増やせないだろうか。(50代女性)
47	御畳瀬から雪蹊寺までの遍路道、寺・神社などを大切にし道中店など「趣のある街」として再生。(80代以上女性)
48	長宗我部元親、坂本龍馬記念館、桂浜、御畳瀬の干物、加工品、船からの内海観光。やっぱり歴史と桂浜の景観を中央にすえた扇形の観光に集中して、やたらと視野を広げないのがいいように思います。(70代女性)
49	当地区には他に無い天領ともいえる恵まれた若宮八幡宮＝長宗我部元親、雪蹊寺。左記の二か所を大いに活用すべき。(80代以上男性)
50	長宗我部まつりなどの既存イベントのブラッシュアップ。歴史的史跡等のブラッシュアップ。(60代男性)
51	神社・仏閣を核としたルートづくり。(20代男性)
52	地域の文化、祭りを伝承し、地域の住民と共に協力できる祭りを育てる(若者の参加をどの様に推進するかが課題と思われる)。全員参加型の祭りを育てるにはどうすれば出来るのか。アンケートのみでは本音は聞けない。(70代男性)
53	幼児から高齢者迄、誰でも気軽に参加出来る、楽しめる、地域住民の為の催物があれば良いと思う。(70代女性)
54	お祭りなどは(食も)もっと写真を生かせないでしょうか。インスタグラム等、撮る楽しみ、見る楽しみ→行ってみよう。(60代)
55	地元に住む人も歴史を知らない人が多い。先ず足元から勉強の機会が欲しいです。(80代以上)
56	観光びらきでの文化イベント開催(地域の魅力ある町なみを写真、写生、俳句等で表現する)。各祭り等も含む。展示会も合わせて実施し、賞ももうける。(60代男性)
57	空家を活用して高齢者のリハビリ施設づくり。(80代以上男性)
58	史跡の案内板や解説があれば良い。(60代)
59	長宗我部元親をもっとピックアップして祭り建物等作る。(30代女性)
60	長宗我部祭りへのコスプレイヤーの参加募集・イベント開催。(40代男性)

61	太平洋に釣堀、釣った魚をそのまま調理できる食事処を併設する。(男性)
62	競馬場にプチ道の駅。移動式スーパー。巡回トラック便。(70代男性)
63	空地に会社、工場誘致。(40代男性)
64	(道の駅設置)バイクでツーリングしているライダーの方々にアピールできる場所として、ライダーに喜ばれる設備を整える。(50代男性)
65	まず、御豊瀬がどこにあるか知ってもらおう。市内の者でも御豊瀬がどこにあるか知らない。(60代男性)
66	ショウガ料理を開発したり、飲食店で盛り上げるなどして観光客を増やすと良いと思います。オムライス街道のようにしょうが(ジンジャー)街道のようなネーミングをつけて覚えやすくて良いかと思います。(30代女性)
67	春野からの清流を生かして長浜川を観光地に。(60代女性)
68	インスタ映える料理があっても高齢者はわからない。それは仕方なく地区車の広告で宣伝して欲しい。食(小食だ)に少しでも興味を抱く人が現れるかも知れない。(30代男性)
69	地区外の人達を呼び込む。(60代男性)
70	お祭り、馬路などはなにもない所なのに人が集まる。山のディスコなど。あのようなイベントがいい。(40代男性)
71	花海道沿いに大規模な道の駅を設立。(50代男性)
72	海岸線に道の駅の様な施設を作る。海岸線がさみしい。ロケーションを活かした観光向け施設を増やす。(50代)
73	空家・古民家を使いチャレンジショップ的な若者を募る。地区特産の食べ物等が出ればなお良い。(50代男性)
74	花海道、桂浜との連携イベント。(50代女性)
75	地域の空住宅をそのままにしないで、移住等に利用し、長浜南部地区(海岸通り)大きな道の駅を作り、観光客も寄れるようにして、地元の人を雇用し、大きく活性するべきです(このような事から目を向けて他の事を順次やるべき)。市の政策は全く過疎化に向けて、拍車をかけている。(70代女性)
76	生活しやすい環境作り。道の駅等人の集まる場所の建設。それにより漁業者、農業者の収入アップを計り、生活しやすい環境作りに高知市等が協力する。(70代女性)
77	桂浜道の駅。(70代男性)
78	酔鯨+しらす(どろめ祭的な催し)(しらす丼等の考案、提供の場)。(60代)
79	酔鯨や岡村かまぼこ、土佐かまぼこ等地元企業と協力して何か新しいものを作ってほしいです。(40代女性)
80	イオン・旧御豊瀬小を廃校オバケ屋敷にする。マクド・長浜ラーメン・みませジャコ天。(40代男性)
81	市場を作って食べさせる。(40代女性)
82	萩市の夏みかんのよう、ウォーキングコースやサイクリングロード沿いに長浜のイメージとなる樹木を植える。既に庭に植えていることの多い小夏や文旦など、花と香り、実があるとイメージとして定着しやすい。(50代女性)
83	昔の町並を利用して昭和レトロの感じの飲食店、カフェ等のお店を展開する。(60代女性)
84	高知の長浜近辺は海である。民宿も多くあって、釣り客も多い時代があったはず。山があり海川等々、それを活かしていない。この地区の自然の宝を食いつぶして来たから、後の人のために、60才以上の人がやらないといけない。(60代男性)
85	具体的なアイデアには至りませんが、この地域にある余り知られてないけど実はとてもおいしい食物をP. Rする場があったら…と思います。(60代男性)
86	月の名所桂浜をアピールした四季折々のイベントをする(お城のイベント等参考にして)。(60代女性)
87	海岸線の観光。医療機関の強化。(50代男性)
88	桂浜を中心にして色々な物が入った道の駅の様な物を造りおいしい食べ物を提供出来ると良いと思います。(70代女性)
89	桂浜を冠に食品(特産品)作り、月の名所、夜間のライトアップや冬の花火等、イベント。竜馬マラソンに(セット)追加する。選手以外にも。(60代女性)
90	高知で育てた野菜、魚等を安く売ってほしい。(60代女性)
91	直販所の施設はかなり大規模のものでなければ意味がない。企業との連携が必要だと思う。(80代以上男性)
92	ロケーションの整備。美しい街並風景なら自然と人が集まる。その維持で雇用もコミュニケーション、協同も企業誘致も。(60代男性)
93	農業を営んでおられたり漁業に携わっている方が市場へ出せないような商品を買って頂ける様な場所がほしいです。(70代女性)
94	イオンのような大型デパートの設置。(30代)
95	大型デパートや子どもが遊べるパークの設置。(30代女性)
96	飲食店を増やす。(40代男性)
97	海岸線(花海道)に道の駅を建築し観光にする(避難タワー兼展望台)。浦戸湾の観光遊覧船、桂浜を海上から見る。(70代男性)
98	食とレジャーが一体になった複合施設が核となり歴史・文化・観光がバランスがとれた街づくり(前回の道の駅構想も良いと思いますが土地取得の値段が法外過ぎて現実的なものではなかったと思う)。(50代)
99	商店街の再生、道の駅+公園の整備。(30代女性)
100	高齢化が進み食文化も変化してきました。それなどに対応するために地元産を重点に活用するかが大切だと思います。(80代以上男性)
101	鮮度と干物で勝負出来るドロメ、メヒカリ、沖うるめ等に重点をおいた商法はどうでしょうか。(80代以上女性)
102	地区の特産品を活かした食づくり。(70代男性)
103	物産店を作ってほしい。(50代男性)

104	飲食店を作ってほしい。(50代女性)
105	桂浜へ行く途中で立ち寄れる施設があれば良いと思う。(50代)
106	せめて、3時間位長浜地区に来てもらえる施設があれば。(50代)
107	全国的に人気のあるイベントを長浜で行う事ができれば良い。(30代)
108	せっかくの水族館があるのに充分活用していない。補助金を出して入館料等を親子で参加しやすい金額に変更してはどうか。(60代女性)
109	商店街もさびれている感じがする。(20代男性)
110	複合型商業施設の建設。(40代男性)
111	みませ祭りを活発に。(60代女性)
112	大規模商業施設の誘致。(70代女性)
113	花海道北側の土地の有効活用(松林の北側)。(70代男性)
114	B級グルメ等地域の目玉となるメニュー開発など。グルメマップ等の作成。(50代男性)
115	桂浜での闘犬の復活。(70代男性)
116	地域住民の交流拠点の建設。この拠点に観光客、買物客を呼び込む。拠点より桂浜方面での交流(自転車、バス、インフラ整備)。(70代男性)
117	数年前、市が近くの山の上に地域の活性化の為に大がかりな施設をつくる案を検討した事があり、諸事情の末ダメになったがいつか来る津波対策の為に“いざ”という時の為の設備品や食料品、又周囲を山と海に囲まれた高知がどこからも援助がこない事などを考慮し、ヘリポートを造ることを考えるべきと思います。(70代女性)
118	長浜川を美化し、観光客誘致に活用する。(60代男性)
119	道の駅のような皆が行ける場所。(60代女性)
120	桂浜⇄長浜⇄御畳瀬⇄桂浜をまわる観光ルートを作る。(レンタサイクル、渡し船、バス(種崎～桂浜)を利用)歴史や食が生かされる。(60代女性)
121	特産品を使用して大きな食のイベントを行なう。その時、特産品も販売する。(50代女性)
122	桂浜、龍馬記念館とのタイアップした取組みが必要。(80代以上男性)
123	食祭りに参加・長浜・御畳瀬・浦戸地区各祭りへの参加。(60代女性)
124	地区を回り魅力を知ってもらう。所在地を大きく示すべきである(宣伝が必要)。(70代女性)
125	ログハウスレストランを有効に使用できないか。景観・内装が素晴らしい。(40代)
126	企業誘致への支援。(70代男性)
127	道の駅(防災機能を持つ)等の拠点施設づくり。(70代女性)
128	長浜は家族で利用するファミリーレストランがない。桂浜に行く道にある「海のレストラン」の跡地、立地も広さも良いので活用してほしい。道の駅をつくって、生産者さんから買える野菜やお惣菜売り場隣には子供の遊び場が欲しい。(30代女性)
129	長浜の特産品を店を作って、桂浜の観光客に立ち寄ってもらう。(60代女性)
130	桂浜をテーマパークにする。キャラクターを作る。水族館が移転。しんじょう君みたいな愛らしいキャラクターにすべき。
131	若い人が働ける工場とかがあればいいと思う。
132	海岸線沿いの道路北側の墓を移設し、遊歩道公園、物産販売所等の施設を作る。(60代女性)
133	工業団地が2ヶ所あります。より一層の支援をして、増やしてほしい。雇用を増やし若者の流入を変えてほしい。(60代男性)
134	御畳瀬のうめや天ぶらなどのイベント拡大。エコパークにて、食のイベント(家族向け)。エコパークにて、スポーツイベント(家族で遊べる様な)。(40代女性)
135	桂浜長宗我部祭りとか集客を増加するのがいいのもっと交通網道路整備をするといいと思う。(70代女性)
136	雪隠寺にある文化財を展示する施設を作って観光拠点をつくり、その隣に直販所を設置し、相乗効果を出す。そこで地元食材を作った食堂を併設するとよい。また、塩屋の商店街を巻き込める配置にする。塩屋の古民家に価値を出すために、あまり新しいデザインにせず街並みに馴染むものにする。(40代女性)
137	百合の花。(80代以上女性)
138	働く場を。(60代男性)
139	長浜の県道に御畳瀬の(メヒカリや魚)野菜、お茶など高知市以外でも食事でもできる所を作る。バスも定期的に走らせて、サービスエリア的な企業にも参入してもらい、食事は外と内とで食べてもらうようにして、高知のおみやげも買える(イオンとまではいわないが)中の上ぐらいの物を作ってほしい。雇用採用にも若い人達も働けるし、長浜の県道に店舗を作ってくれたら、お年よりも買物にもいけるし、お茶を飲んで友人達と会話もできる。長浜に人が集まる場所、つくってほしい。(50代女性)
140	年寄りのちょっとした食事(昼食)する所が近くにほしい。(80代以上女性)
141	道の駅(浜の駅)等、直販所の整備を行い地区の特産品を活かした食づくりをし、地区の魅力をアピールする。(50代男性)
142	ふるさと納税へ特産品を出す。(70代男性)
143	農産物・漁類・海産物・娯楽(卓球所、カラオケ、その他)の大型集合多目的施設づくり。(70代)
144	雄大な太平洋の展望を生かす観光作り。(70代男性)

145	水族館の職員の努力が伝わってきますが、施設、特に屋内部分が暗く見づらい。室戸の廃校水族館を見て来た後だからかもわかりませんが(桂浜をもっとアピールした方がよい)。(60代女性)
146	道の駅をつくる。(60代女性)
147	インスタ映えするような店作り。(40代女性)
148	桂浜をからめての観光PRや桂浜行きまでの途中スポット、せっかく近くにこんな所あるなら行ってみようかと思える所があればいい。(30代男性)
149	長浜、御豊瀬、浦戸の三地区全体として情報を発信する。単体での情報だけでは来訪者に魅力が伝わりにくいのでは。SNSを活用し、こまめな更新、投稿者の確保をすれば可能性が広がる。(30代男性)
150	農業後継者の育成。(60代男性)
151	東に西に文化ホールがあります。この地にどうしてないのでしょうか。(70代男性)
152	長浜バス停にコンビニ。渡船乗場から雪隠寺までの道を広げる。かつおニャンコ号を作る。(50代男性)
153	特産品を使用した店舗を海岸線など眺望のよい場所に作る。それに合わせて道路も必要だと思う。(50代女性)
154	住みやすい環境(市内循環バスの設置・便数アップ)。飲食店の誘致(中・大型)。(40代男性)
155	地元で採れた野菜や天ぷらなどを定期的に販売する市場があれば良いと思います。場所は長浜公園のグラウンドのような広場で(例:池地区の土曜日、オーガニックマーケットのような感じに)。(50代女性)
156	ここにしかない人のつながりや住みやすさを追求し、働く場所の提供、住居の提供。(40代男性)
157	海の近くであることを活かして新鮮な魚介類の販売や食事ができる所を増やし観光客を取り込む。(40代女性)
158	みませの干物。→焼いて食べる「おきやく」のようなこと。浦戸湾の釣り。ショウガ等の新しいレシピを募集して食し、グランプリのようなイベントはどうでしょうか。(20代男性)
159	浦戸で天ぷらやどろめがとれるんだったら500円定食とか食べられる所をつくっては。土、日だけ限定、空港の近くで土、日曜日だけどろめ食べ放題がある。(50代女性)
160	若い世代はSNSを通じて「いつ」「どこで」「どんな祭り」をしているかをチェックして参加しているようです。その場で食べられる地元の特産品等が魅力のようです。出店には企業などの協力を得て(揚げた天ぷらなど)特色のある祭りがいいのでは。どろんこ祭りなどにも出店があればいいかと…。(60代女性)
161	観光客を呼べるような新しいイベントをつくる。(10代女性)
162	食。
163	各町村のような何か1つでも特産品を決めて、それを使った商品の開発。(40代女性)
164	商店街の活性化。(10代女性)
165	今、橿原町のような便利の悪い所ですごく活性化の努力をしているのをテレビを見て、長浜でもやるのがいくらでもありはしないかと反省しました。近く視察に行きたいと思っています。(70代男性)
166	酔鯨の後をひきつづき酒作りを行う。お願いします。やらせてください。(80代以上女性)
167	浦戸湾・土佐湾を活かした観光(観光舟等)。(50代女性)
168	景色のいい所(展望台、海、浦戸大橋など)に撮影スポット(インスタ映えスポット)を作り、発信する。(50代女性)
169	海をテーマにリゾート地として何かできないか。(50代男性)
170	落花生を地域の特産品にしては。(70代女性)
171	カフェ風のレストランで雰囲気も良く魚料理もある。デザートも絶品の食事処(土日限定でも)。(60代女性)
172	花海道に道の駅 野菜、花の直販、手作り、お菓子、パン、弁当等々、イトイン・コーナーもあるとよい。(70代女性)
173	どろんこ祭りの観光コンテンツ化…地域行事・ご神事・イベントとして切り分ける。イベント部分の活性化…どろんこ祭りの寓話を再現した演出、ミス高知泥塗りイベント開催。(40代男性)
174	道の駅など高齢者が生きがいのある暮らしができる場所づくり。(40代女性)
175	若者が子供を連れて遊びに行ける場所(公園)。(20代女性)
176	インスタ映えする所。(20代女性)
177	高齢者の住宅、市営住宅があれば移住者が多くなる。(60代女性)
178	子どもも老人も生き生きと暮らせる町。(80代以上)
179	医療センターへの往復。バスアクセスの便希望。(70代男性)
180	イノハナ児童遊園が現在雑草がおいしげり、子ども達をはじめ地区の人々が利用できる状態ではありません。近くの子供達達は駐車場や道路等で遊んでおり危険を伴っています。公園を整備することで、子ども達へ安全な遊び場を提供し、大人達の憩いの場ともなると思います(設問2の8の取組案とも重複しています)。(20代女性)
181	敬老の催しなど全体に行うようにする。案内通知がこない所もある。(70代女性)
182	私達の地区も高齢者(私含めて)多い。1人暮らしで足腰弱り不燃物の当番が出来ぬ者もいる。ましてや交流の場等に移動出来ず、いつも取り残されそれが日常…。地区なら例えば会長が代表して自宅訪問し世間話で対応すると笑顔が見られそう。(60代女性)
183	公共交通を発達させてほしい。年齢的に不便な所では生活しにくい。(70代女性)
184	子供や若い世代が住まないと、その親は来ない。子が増えれば教育するべく塾なども増える。しかし、「津波がくる所」に住みません。津波に負けそうにない住み家を構えてほしい。もしくは、土地が安いので、ドーンと4F以上の体育館を含む複合運動園にして、長浜地区の人には特別なものがあるなど。体育館には備蓄や避難場にもなり、ヘリも来れる「拠点」に。(40代女性)
185	地震・津波の心配が先に立って若者とその家族が出て行ってしまう。大震災が来るぞ来るぞと脅かす事より田舎町の良さを表に出してはどうか。(男性)

186	ウォーキングや、ランニングコースの整備。(20代男性)
187	交通の便が悪いため良くしてほしい(免許返納している為)。(70代男性)
188	移住を増やすといっても長浜地区の地区民の結束もない。人々の結びつきもないのに無理。(80代以上)
189	生活支援。(70代男性)
190	最近どの地区にも空家が増えてきていますが、リフォームして使用していただけるのなら無料で提供して下さる方もいると思います。移住していただけたらありがたいです。(60代男性)
191	両親も高齢になってきて、高齢者の交流の場に整備をお願いしたいです。(30代男性)
192	わたしたちの地区は空き家がどんどん増えて、隣り近所が減っています。一人暮らしで話し相手もなく、さみしく暮らしています。移住者を募っていただきたいです。(80代以上)
193	バリアフリーや道の整備、車イスや点字ブロック、長浜の道を歩いていると車イスの車輪がはまってしまったらぬけだせないだろうなどと思います。それと、老々介護の家や、単身のお年寄りはなかなかうちとけられないように思います。その方達を外に目を向けてもらうにはどうしたらいいでしょう。私もまだ答えが出ていません。70、77歳の両親を見守っています。来年には長浜へ呼ぶつもりです。認知症の母とまだしっかりはしているけど足腰の弱った父、二人で暮らしていくのもそろそろ限界が来ています。でも、だれも知らない、知らない土地で母の認知症が進んだらどうしようと心配しています。今長浜に住んでいてとても暮らしやすい所だと思います。ただ、行政が遠く感じています。このような相談もどこにしているのかもわかりません。アイデアではなくすいません。意見が言えてよかったです。(40代女性)
194	広場を作って色々なイベントが出来るスペースも設けて、子供が遊べる遊具、駐車場などもある所を作ってほしい。他の地域やイベントでの貸し出しも行って色々な人に広く利用してもらう。(30代女性)
195	家のまわりは各自掃除してきれいにしているのが普通だが市街地をはなれると不法投棄が多い。市のゴミ出しルール等なんのその。何時でも放り出す者が多い。(80代以上男性)
196	小中学校での教育、塾に行かなくても公立高校入学に心配のない教育学科を望みます。(70代男性)
197	空屋の利用、火の用心の為。(70代女性)
198	いじめのない学校でわかりやすく教えてほしい。(60代女性)
199	教育、福祉、移住を充実してほしい。(80代以上女性)
200	空き家を利用した短期-1週間から半年、宿泊施設 雪の多い地方から冬期間の受け入れ。(70代女性)
201	若い世代の移住者を求める。(80代以上男性)
202	空き家の再生もしくは取り壊し、道路を広げてほしい。子どもが安心して歩ける道を。(30代女性)
203	幼児と老人が共に触れ合い、寛げる施設があったら楽しいなどと思います。10時から12時、昼食をして13時解散です。時間があれば後お茶を頂くとか。(80代以上女性)
204	長浜地区は空家が多い原因として高齢者が多い上に車の出入が出来ない道が多い。空家を壊すと税金が高くなる(2~3倍)。これは国の問題かも。(80代以上男性)
205	高齢者の交流の場所を増やして欲しい。(50代女性)
206	ボール遊びができる公園がない。テニスコートを整備、もしくは新設して欲しい。(10代男性)
207	新興住宅地の造成。(40代女性)
208	高齢者が交流できる場所(食堂等)を作る。(70代男性)
209	高齢者が多くもっと施設がほしい。(50代女性)
210	アパートの家賃が意外と高く感じる。(40代)
211	どろんこバレーボール大会orフットサル大会(大人の部)、どろんこ綱引き(子供の部、大人の部)、どろんこビーチフラッグ(大人の部)←どろんこまつりフォトコンテスト(どろんこまつりを楽しむ観客や仲間の表情をとらえたとおきの1枚)、どろんこ宝探しゲーム(子供の部)・清掃工場見学ツアー(エコパーク宇賀での昼食)←小学生以下向け。(30代男性)
212	空家住宅がいっぱいあり、それを利用してはどうでしょうか。(50代女性)
213	雨の日でも子どもの遊べるスペース。(20代男性)
214	安心出来る避難所づくり、特に長浜川北岸には公共の建物が乏しい。地域の学校教育を充実し評判をよくする。この二つがないと移住どころか今居る若者が逃げる。(80代以上女性)
215	高知市内から取り残された様に感じるので旧御畳小の校舎を活用して地域の人や学生、市内からの人も呼び込んで活性化を望む。(70代男性)
216	子どもの安全な遊び場を整備し、魅力ある地区とし移住者の増大につなげる。(50代女性)
217	居住者及び高齢者間の交流の場等にお互いが挨拶を始めることに努めること。(80代以上男性)
218	家族とは離れている(現況によるものである)。
219	小・中学生が無料で勉強出来る塾や施設を増やす。(60代女性)
220	小さな公園が点在しているが、どこも利用されず荒れ放題でもったいない。整備をしても利用する人はないと思われる。長浜公園は遊具を増やし整備をする。トイレは明るく安心して利用できるようにいつも清潔に保つ。公園には常に職員を配置し、管理をする。駐車スペースがない。春野やヨネツツの公園のように大きな公園を一つにし、そこで各種イベントも行う。公営住宅が私物化され、庭に増築し車は何台も駐車放題でスラム化しているように見える。移住先には不適。集落ごとにめったに使われていないような集会所もある。もったいない。今後公営住宅を建てる時は若草町のようにするとよいと思う。(60代女性)

221	私達自身が地区外からの移住者だが、「空き家が多いな」と感じるにもかかわらず、不動産情報が少ない。あと、県住、市住の空きが大変多い。災害に遭われた方への貸出し等はしていないのか。(40代男性)
222	地域のつながりが薄い。船頭が中途半端。津波でのまれるとかで…次の時代の若者が減ってしまった街。確かに活性化は急務であるが高齢者を含む教育が必要かと。(50代男性)
223	老人が多いのに、コミュニティが少ないので増やす。(80代以上男性)
224	大人も子どもも一緒に大きな遊園地、大きな乗り物などの遊び場。高齢者が自由に運動のできる場を。(70代女性)
225	保育園の充実。(20代女性)
226	フリーWi-Fiエリアを設ける。(50代男性)
227	地区に多い空家の活用。(80代以上女性)
228	公園をもっと増やしてほしい。(30代男性)
229	高齢者の交流施設を作り、災害時の施設としても活用出来るような拠点を作ると安心して生活が出来ると思う。(70代女性)
230	空家があります。それを利用して移住誘致、健康施設、南部健康福祉センターが行っている講座を長浜でもすると元気な老後が送れます。高尚な水彩画、俳句、短歌、川柳もいいと思います。民謡教室も上手な先生を選んでやってほしい。(70代女性)
231	引き籠りの人々と一緒に研究販売。福祉にも貢献。(80代以上女性)
232	老人の健康寿命をのばす為、カラオケ装置や筋トレ機器等を設置した場所の提供。(70代男性)
233	なぜ、人口が急激に減少したか、根本原因を解決しないと減少に歯止めがかからないのは明らか。うちの周辺でも「津波が怖い」といい転出していく若い人たちが多く。特に花海道の堤防工事が低い高さのまま抑えられていることから絶望感が広がっている。実は長浜地区は高知市中心部と比較しても、標高は高いのだから堤防のかさ上げ工事で長浜川の対策など、そんなに難しくない解決方法で済むのではないか。一方で高知市中心部の危険度の高さも、どんだんアピールすべきではないか。(40代男性)
234	移住に関しては、津波の心配があるために転出される方も多いのでは。実際自分も津波の来ない地区に出たいと考えています。津波の来ない高台ならいいですが、津波が来る場所には住みたくないだろうし、おすすめしたいとは思いません。(50代男性)
235	子どもと高齢者が相互に交流をする。高齢者の状態に応じて、保育の手伝いや昔遊びなど今の核家族では味わえない体験が出来るのでは。高齢者にとってはリハビリ、ボケ予防、生きがい作りになるのでは(保育園、学童保育、公民館、老人施設など既存の施設で出来るのでは)。(20代男性)
236	福祉施設と子供の集う場所を一体化したものを作り、思いやりの心を育てる取り組みをする。(70代男性)
237	子供達の学習施設の充実・・・自由に使える施設作り、子供食堂と併設も有効(児童館・市民センターは事前の予約が必要)。(70代男性)
238	イベント、場所づくり、お祭りの前に、住民が〈何を求めているか〉〈何をしたいか〉〈どうすればいいか〉を年齢を問わず話し合える、広く地区民意見の場を作る。《組織は人なり》 まず、地区の人々の意識を再度教育勉強会等で広く人材の育成を行う。地区の色々な会や組織において一部の人達が四役五役も兼務しており、年齢も70代80代で新しい人が入りづらいし、交代の意識が欠けている。ボランティア意識をもってすれば人々は賛同すると思うが、後継ぎの人を養成、育てるという考えそのものが欠けている。(70代男性)
239	空家(・市営住宅・改良住宅)たくさん見られ廃墟になっているので、移住者に使ってもらうと活気が出ると思う。(60代女性)
240	春野町直売所のように行政、農協、農業者等で長浜中心地に出来ないものか。地区をゆっくり回って見たら、空家の実に多い事、仕事を失って実感してます。(70代男性)
241	競馬場・ヨネツツの土地利用活用。バスの便をもっと内の谷も蒔絵台だけでなく大回りしてほしい。競馬場のコンビニ前も通ってほしい。(70代男性)
242	高齢者福祉サービスお願いします。(80代以上)
243	South Museum(サウス・ミュージアム)という複合施設をつくる。メインは長宗我部(民族)資料館と遊園地、レストラン、直売所、長浜の歴史、民具等、中世の武具等。(60代男性)
244	地区運動会。まず、地域住民の交流の機会が少ないので、運動会を通じて年齢などを超えてみんなで楽しめる事がしたい。(30代男性)
245	秋祭りをもっとメディアで紹介してほしいです。浦戸小代々の「練り子」は約1ヵ月毎日練習して、神祭の3日間は、小学校も協力してくれ、保護者も子供達も頑張ります。他の地区の祭りより、すばらしい伝統だと思います。(40代女性)
246	外国人、県外観光客を主のターゲットとした何か。スケートボード場の設置による県内外の競技者を呼び込み、それに絡めた何か。(30代男性)
247	津波が来ない様な対策。避難所を作る(全員が避難できるように数を増やして欲しい)。(60代男性)
248	せっかく歴史があるのに知らないで住んでいる。もっと発信すべきと思う。(50代女性)
249	地域の企業と協力して長宗我部元親のルーツを調べ、情報を発信してはどうか。防災の施設をもっと多く(空き地を利用)つくり、市民が安全に避難できるようにし県外からの人にも情報を発信していく。高齢者と子供が交流する為、施設を多く活用していく。(50代女性)
250	バスが少ないので楽しいクジラの車が走るといい。(10代男性)
251	豊かに暮らせる町。(60代女性)

252	他地区の人と気軽に交流出来る施設(大きくなくてもいいので)があればいいと思う。(50代女性)
253	健康に関連したイベントの開催。健康増進に向けた施設の設置。(50代)
254	仕事のため長浜地区の活性化に参加した事がない。(60代男性)
255	70代で体が不自由なのでいろいろ参加できない。(70代女性)
256	花海道に高い壁をつくりその上を高速道路の様な道をつくる。そこに道の駅をつくる。温泉、足湯など癒しの場を提供する。ブースは企業でなくあくまでも個人経営を(地元)。この地区は高齢者が多いが、何か馬路村の様な産業があると高齢者も低所得者も所得が増え、もっと活動的になると思います。世話のあまりいらぬ物それでいて必要な物。この集落を元気に皆でしたいですね。(50代女性)
257	ネット時代の今、情報の発信力が重要です。常設のホームページを出し、季節ごとやイベントの時期にあわせてアピールして「これちょっと行ってみたいかも…」と思わせるようにする。(60代女性)
258	南海大地震に備えて長浜川の堤防の嵩上をしてもらいたい。(70代男性)
259	33番札場がせっかくあるのに活かされていない。お遍路さんの接待に重点をおき活性化させる。(40代女性)
260	運動会、その他バドミントン等の練習と大会の開催。(60代)
261	「9. 高齢者の交流の場づくり」は短期的には町を盛り上げるかもしれませんが、少ない原資の中で町を中・長期的にもり上げるには不向き、多すぎる高齢者への施策は町の発展を鈍化させます。(30代男性)
262	①各地区の歴史ウォーキングを開催、文化祭も3地区合同の催し、大運動会も楽しいかと。3地区に集活センターを置いて欲しい。(70代女性)
263	若宮八幡の久大保氏が編算した「吾南の名勝、土佐のかまくら」を再認識し、新たな事象も加え、写真、イラスト、地図etcカラー版の観光ガイドを編さんしたら、いかがかと思えます。(70代男性)
264	若者の離村防止、高齢者のいきがいを目標とした働く場の創立が必要では(cf、昔の“ぞうり”造り、イモ焼酎の醸造etc昔しづくり…)。(50代女性)
265	アイデアなし。なぜなら東北の震災より少しでも高い場所へ転居した若い人が多いと感じられる。(70代女性)
266	道の駅は賛成です。そこへの無料の乗り合いバスをつくるとか。(70代男性)
267	不良住宅の撤去および新しい住宅地の開発。(50代男性)
268	定期的に住民が地区内をまわり、各地区の要望や問題点を共有する。(50代男性)
269	核家族ではなく昔のような、子供から高齢者の方々が一緒に集える地域が一つの家族となるようなまちづくりを進める。(60代女性)
270	少年相撲、中学相撲。(70代男性)
271	長宗我部氏の関連跡が多いので、なんとか活用方法を考える。ウォーキングを考えているようだが、レンタサイクル等考えた方が良いのでは。土佐古代塗や五色のシーグラスを使った体験型イベント。長浜ではないが、春野との境にマルセル・ドレーが不時着した場所や高知市神田にはフランク・チャンピオン墜落の碑もあり、雪隠寺には湛慶作の毘沙門天像があるので海洋堂やモデルショップヨシオカ等とコラボした土産物とか。(50代男性)
272	人、若者が何より居住してくれることです。(70代女性)
273	外部より人を集めること。(70代男性)
274	地下の入口のトンネルを拡げる。(80代以上)
275	空き家活用。(70代女性)
276	歴史関係+食をめぐるスタンプラリー。(50代女性)
277	長宗我部元親に関するドラマの誘致やわかりやすい観光地巡りのパンフレット等の作成。(20代女性)
278	交通便が少ない。(50代女性)
279	とにかく交通の便をよくすること(バスの回数が減少しつつある)。(80代以上男性)
280	今後20年で日本の人口は2000万人減り、50年で4000万人減ると推計されている。国そのものの人口減、少子高齢化が進む中で当地の衰退も生じているのであり、挽回は至難と思われる。対策が必要とは思いますがこれぞという案は思い浮かびません。(80代以上男性)
281	当地域における最も大きな課題は津波対策です。これを念頭に置かない長期計画では地域の安全と存続を担保することになりません。このことを踏まえると、提案は地域全体の高台移転等の理想案を提示しつつ、現実案として避難施設の増設と利活用を併行させることをベースにすべきと思います。一例としては次のような組立方が考えられます。①複合型の大型避難タワーを各地域に設置し、その展望性を活かして小レストラン等に日常活用、②連携④にある施設づくりでは避難施設としての機能を基本に日常は直販所や遍路宿として活用する。このような発想で、地域の災害対策と活性化をリンクさせた諸案を提案すべきと考えます。(60代男性)
282	長浜海岸からの日の出を拝む(出し物はしない)。(60代女性)
283	地区の活性化を言う前にトイレの水洗化が1丁目1番地。浄化槽の早期着工を望む。そうすることにより活性化につながる。(70代男性)
284	現在行われている春のどろんこ祭りを盛り上げる。(80代以上男性)
285	観光地(桂浜)でのイベントを増やし、若い人が足を運んでほしい。花海道脇の墓を移設してほしい。県外の人は墓海道って言ってます。(50代女性)
286	キャンプ場を作る(越知の様な)。釣りができる場所を拡大する。
287	第2のイオンモール建設。補助金を有効利用(活用)[旧道の駅構想]。企業誘致制度の活用。(50代男性)
288	せっかく広大な太平洋が南側に広がっているのにその景色を十分に活用する広場があればいいのにといつも思ってる。防風林を北へずらし、その前を公園広場に、町からも遊びに来られるようにしたら人が集まってき、活気が出てきそうに思うが実現できそうもないとは思いますが。墓は大きな共同仏塔を作り一つにまとめる。(60代男性)

289	市営住宅の空家が目立ちます。津波のおそれの為に貸し出していないと聞きましたが、それほど危険なら住民を増やしたり地域活性化しても意味がないのではないですか。(60代女性)
290	南海トラフ地震が起きた場合、必ず津波が到達する地域に移住者(特に子育て中の現役世代)や新しい施設をつくるのはかなり難しいと思います。それよりは昔からあるお祭りや特産品をいかに活かすか…が有効ではないでしょうか。 酔鯨や岡村かまぼこといった会社とタイアップして食にちなんだ企画、長宗我部元親にちなんだ企画など、人口を増やすより、定期的なお祭りや企画に沢山人が来て活性化という方向を目指すべきかと。0才児の息子がいるので、近くの保育園や小学校の園庭にもっと気軽に遊びに行けたらいいなとも思います。(30代女性)
291	①気軽にに行ける様にする。④気軽に交流出来る様にする。(80代以上女性)
292	どこに行っても先ずトイレが一番です。(60代女性)
293	ネコとふれあえる場所・ドッグランをつくる。(70代男性)
294	かつてよきお祭りの本祭に南海中学が出場していたときは地域が盛り上がっていたように思う。また、出場してもらいたい。(50代女性)
295	冬に雪が降らない地区の特性を強みに、新しい企業の誘致。北国の人が雪が降らない所だったら出来るのに…。そういう考え方で北国の人と意見交換を考えたら何かヒントが。(60代男性)
296	災害対策。(20代女性)
297	活性化困難か。地震、津波の過大な情報。高齢、住民の不安。(70代男性)
298	空き地、雑草が多い。外観もよくなるように美外観してもらいたい。(50代女性)
299	活性化も地域で出来る事と、県や市の援助がないと出来ない事もある。県や市はもっと活性化、活性化といっている割には観光用の箱物には力を入れているが地域の住民の支援には手薄である。
300	地震や津波、大雨時の避難先の整備(2、3日避難できるくらいの規模)。液状化対策。(20代男性)
301	高知県は南国気候が温暖でとても住みやすいので高齢者天国県をつくる。若者移住も大切ですが全国的にアピールすべきだと思います。坂本竜馬だけでなく牧野富太郎、寺田寅彦等多数いる有名人の紹介、特に世界的な気候変動日本にとって災害等を考えると寅彦の実績を全国的に知らせるべきだと思います。高齢者用住宅食事内容のネットで公開。施設住宅のアンテナ店を作り公開。今インターネットを全面的に活用対策を。(70代男性)
302	人口減少の原因に手を打たないとどんな取組も続かないと思います。(50代男性)
303	交通の安全を確保する。道路拡張など。(40代男性)
304	子供だけ、大人だけが集まって交流するのではなく、家族全部で参加しやすい交流の場づくり。(70代女性)
305	岸上呉服店をお休み処としてランチ弁当と甘味処とする。(80代以上女性)
306	つながりを強め、顔の見える関係づくりがコミュニティの活性化につながる。外からの意見もとりにいれる。(80代以上女性)
307	集落を一括高台移転し、町づくり。(60代男性)
308	桂浜の観光客・高知市民を集客できる直販所等の施設設置、周辺の農地の高齢で放置されたハウスを利用して、トロピカルフルーツ、バナナ、アボカド、パパイヤ等を栽培して南国のイメージを前面に出す(直販所で販売する)。施設内に日の出の見える場所を確保する。設置場所は南海地震で津波が来なかった海岸周辺にする。山の上は台風の時風が強すぎる。長浜東方面は桂浜に近く農地もあり、裏山に近く津波に備えることができる。台風時高波により花海道は通行止になるので桂浜へ通じる広い道路が必要。(70代)
309	桂浜への道の駅案の件は大変残念です。大切な観光地へのアクセスの問題。(50代女性)
310	道路、公園、施設等の整備(わかりやすさ、表示、案内板)。(40代女性)
311	移住のターンでなく地区出身者Uターンできる支援体制の構築。(50代男性)
312	現代は核家族の暮らし方になり家からあまり出ていかない。周りに興味が無い。町内でもごく少数の人の代表者の集まりになりつつあります。まずは人が興味をもって集まる、見にくる場所作りが必要かと思ひます。ウォーキングも同じ人がしています。コース作り、案内板とか人をよぶ集まる場所作り、まずは先に長浜の人たちが外出する、したくなる場所作りが第一だと思ひます。(60代)
313	人が集まる場所作り。観光地もあるが県内の人はあまり行かない。(40代男性)
314	交通が不便。(20代女性)

【御畳瀬】

分類	件数
①歴史・文化	3件
②産業・観光・食	14件
③移住・福祉・教育	11件
④その他	1件

※①～④に○をつけた件数を集計しております。

御畳瀬地区の活性化のための意見・アイデアについては、「旧御畳瀬小学校の具体的な活用方法」や「御畳瀬の魚を活かした食の提供」等に関する意見が多く挙げられていた。

主な回答を以下に抜粋する。

■御畳瀬地区の活性化のためのご意見・アイデア

1	西法寺の安泰。(50代男性)
2	旧御畳瀬小学校を活用して昼食時やおやつ時に食べられるようにすると人も集まるし年寄りも楽しいと思います。(70代)
3	魚がうまいから。(60代男性)
4	御畳瀬単独では活性化を図るのは無理だと思う。長浜・浦戸を含んだ観光・食のルートを作成。御畳瀬としては干物を主体として取り組むべき。(70代男性)
5	遊覧船に寄港してもらう。(40代男性)
6	魚を主にした料理。簡単においしく食べられる料理の仕方。イベント等において食べてもらう。(70代男性)
7	SNSでのPR。(70代男性)
8	腰を降ろして海を見たり出来るベンチの設置。(70代女性)
9	近未来に予想される南海地震の津波により大被害が確実なので、御畳瀬の山に住民のマンションを作り、全住民が生活できるようにすることが永続的に暮らしていける最低限の条件だと思います。(60代男性)
10	小学生等を対象に夏冬のキャンプ。宿泊施設として旧小学校を活用できないか。(70代男性)
11	御畳瀬特産物の沖ウルメの加工。(60代)
12	SNSなどで若者に知らせる。プレジャーボート、また、つり堀の様な事をする。(60代)
13	旧御畳瀬小学校の教室を利用して、学校給食のような食事や御畳瀬の魚を提供する。(50代女性)
14	漁港をレジャーボート基地とし、宿泊場所は旧小学校や空家(無償で借上げ)を利用。(70代)
15	地区内の運動会など地区全体で盛り上がるようなイベントをして頂きたい。(70代男性)

【浦戸】

分類	件数
①歴史・文化	20件
②産業・観光・食	33件
③移住・福祉・教育	11件
④その他	6件

※①～④に○をつけた件数を集計しております。

浦戸地区の活性化のための意見・アイデアについては、「桂浜を中心とした観光ルートづくり」や「空き家の利活用」、「災害対策」等に関する意見が多く挙げられていた。

主な回答を以下に抜粋する。

■浦戸地区の活性化のためのご意見・アイデア

1	浦戸城跡を整備し生かして欲しい。(60代男性)
2	浦戸地区は歴史(色々な所)が有ると思いますから大人ばかりでは無く、大人が子供、学生達に声をかけ参加してもらえたらと思います。(70代女性)
3	大切に、これから先30年～50年先見て、浦戸湾提防強化工事(国工事)等も含め、桂浜公園計画と共に大きく発想を展開していく基を検討してみる。(80代以上女性)
4	名所旧跡を巡る。(70代男性)
5	浦戸城跡、六体地蔵の整地。(70代女性)
6	龍馬記念館とのタイアップ事業。(60代女性)
7	高知県民にとって桂浜は故郷であり坂本龍馬は最も偉大な歴史上の人物です。県とタイアップして小学生の時に遠足に来てもらい、龍馬記念館で見学して心に残る1日を過ごしてもらうのはどうでしょうか。(60代男性)
8	長宗我部史跡等掘り起し。(70代女性)
9	片岡先生、山崎闇齋先生、それぞれの看板を付ける。桂浜全体の山を調べる。お城の石垣があっちこちに見られるので、調査をしたら観光面でも生かせるのでは。(40代男性)
10	浦戸・長浜は歴史の宝庫です。私がPTAの役員をしていた30・40年昔、史跡めぐりを計画し、その時の教頭先生と、浦戸が地元で退職をされていた先生と共に実現しました。先生方、親子さんにとっても喜ばれ、やって良かったと思った実感があります。その時、先生が小雑誌を作ってくれました。(70代女性)
11	歴史・自然の見どころをマップにして、パンフ、看板等にする。(60代男性)
12	長宗我部会と若宮八幡宮とによるお祭りの見直し。(50代男性)
13	桂浜の有効活用。施設等の整備等。(30代男性)
14	浦戸の良さを前向きに時々話し会ってほしい。
15	外から人が来るようにする事。(70代男性)
16	津波の事もあり移住は無理であろう。従って「立ち寄り」を考えるべき。その為には特に食が有効では。(60代男性)
17	花海道沿いに屋台等飲食の出来る所を造る。または誘致する(例. 車輛などの移動式の店の誘致)。場所、設備(電源、水道他)はこちら側で準備する。(60代)
18	桂浜観光地を生かし、県内外の高齢者から子どもまで幅広い人が来て、見て、食べて、買ってと、ちょっと欲張りな施設があると働く若者が集まる。(70代男性)
19	海の駅構想の様な市全体も地域も一緒に人や物が動く施設等を前回の道の駅構想で出来なかったのは大変残念です。(70代女性)
20	長宗我部元親とか、六体地蔵とか城跡とか、歴史の軌跡をもっと宣伝したらどうか。(70代男性)
21	道の駅を作る予定であった場所にアウトレットの店舗とか食堂街とかを作ったらいいと思う。もう道の駅は古いんじゃないですか。おしゃれな店を作ってください。(60代女性)
22	桂浜を生かしたことがないと思います。(80代以上女性)
23	若者が希望を持てる産業の振興。(70代男性)
24	産業の誘致。(60代女性)
25	まず浦戸の中心となると市場の横、観海亭を復帰させてそこでお茶席やイベントをする。船をそこに付け五台山、種崎御豊瀬を周りそこで休む。それから桂浜の方へと進む。浦戸の神社のいわれの看板を建てる(京都の伏見より元親のお姉さんがつれて来たと言われている)。魚を焼いて食べてもらう、土地の人と触れる。(70代女性)

26	かまぼこを作る。浦戸天ぷら。民宿を増やす。西武ライオンズが20年間も合宿したのは魚と土地柄が気に入っていたためである。歴史の語場を作る。(40代女性)
27	沖うるめ、目ひかりを生かしたチリメンジャコ。(70代女性)
28	自分が子供の頃は浦戸湾で潮干狩りでアサリがよくとれていました。当時の環境に近いものが出来てアサリがとれるようになれば、地区の活性化につながるのでは。(80代以上女性)
29	地元の揚げたての天ぷらを浜で気軽に食べられる安くておいしい旅。地元のおいしい食べ物に出会う事はうれしい事です。(70代女性)
30	桂浜の駐車場が狭く、シーズンの時は県外客に気の毒に思う。また、道の駅構想が断念したが、これに代わる集客施設があれば(復活を希望)。(70代男性)
31	水産物を加工して商品化する。シェアサイクルの拠点となる施設。長宗我部のイベント(歴史館と連携)。浦戸の花見(桜の花見、浦戸小跡地で年1回浦戸コミュニティ主催を充実し浦戸外からも人を呼ぶ)。(60代男性)
32	桂浜を中心としたインフラ整備を徹底し、桂浜の美観を良くする。一種のテーマパーク並みの改善を行い、既設施設のリニューアル、公衆トイレの設置(きれいな高級感のある)。本来の桂浜の出店の復活(小規模～中規模)で水族館～竜王岬までの間に出店。活気を取り戻す。(60代男性)
33	日本の観光地桂浜を世界の観光地とし、地域活性化につなげる良いアイデアがありますが、収支構造等も考え、簡単な事業計画案を作成しても数十枚の資料となる。そのためこんな少ない枠に書ききれものではありません。(50代男性)
34	地域活性化に貢献したいと考えたので経済・マネジメント学部で勉強して、具体的に動きたいと思います。
35	空き家が多いので若い人が移住して小学生も増えたらいい。(60代女性)
36	南海トラフ地震津波の最前線にあって、安心安全に取り組んでいることをアピールしない限り、人口増加は望めない。若者や移住者の為の住居の整備は欠かせない。小学校と保育園を高台移転し、安心して子供が教育を受ける環境を整備する。避難所としても有効。(70代男性)
37	災害対策・来たるべき南海地震に備えての対策を今以上に進めないと移住者も臨めないのでは。備蓄倉庫の増設等。(30代女性)
38	障がい者への対策について、地震時の避難時の介護担当者を明確に指名して公表してほしい。(80代以上男性)
39	あまりにも若者が少ない。10年もすれば人口は少なくなり、活動する人が少なくなる。(70代)
40	(1、2を前提として)移住者を呼び込める体系的な整備。4. 空き家を使っての留学生(家族ごとでも)制度。(70代男性)
41	県外から帰って仕事ができる様に。(60代女性)
42	空き家を地域の団体が改装等をし、その費用を移住者に何年間かで家賃として支払ってもらい、その後は家主の家賃収入としてもらったらどうでしょう。改装が出来ない方や家賃が高いと思います。(50代女性)
43	空家バンクなど。浦戸小学校へのスクールバス。(60代男性)
44	浦戸市場の前の提防に、浦戸出身のまんが家に頼んでみたらどうか。(70代女性)
45	子供は2人以上産んでほしいです。若い人はもっと先(子供達の事)の事、考えてほしいです。
46	浦戸小学校夏休み期間の活用。プール開放、団体の宿泊。(70代)
47	安心して住める町づくり(防災)。伝統行事への参画。(70代男性)
48	新たな施設を増やし、地元住民の雇用につなげ地域全体を活性化することはできないか。鰹の松葉焼き体験コーナー、シラス定食等、主に食で。(60代男性)
49	浦戸は色々な歴史的な遺物が残っているので、その活用が大切と思う。浦戸小学校を活かす。(80代以上女性)
50	防災タワーを兼ねた建物が1つはないと観光客は守れないと思う。地域の人も。(50代女性)
51	現状地区住民の活性化、意識改革。(60代男性)
52	浦戸の住民は市民税0円にする福祉。毎月住民手当を50,000円支給する。(60代男性)

4. 連携地区全体の取組案

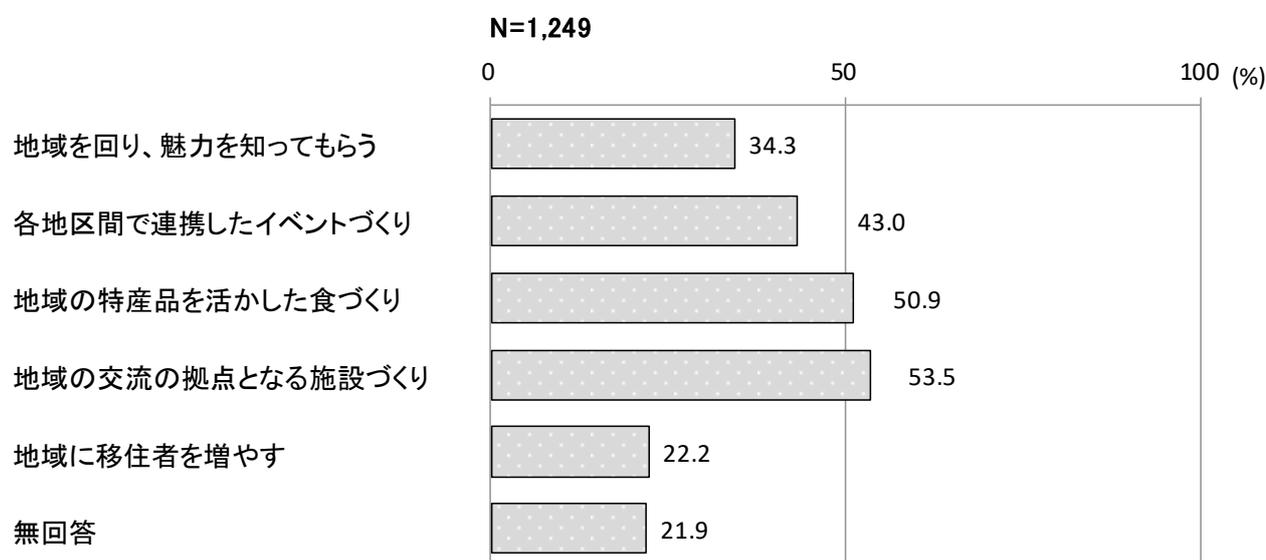
各地区（長浜・御畳瀬・浦戸）が連携して行う取組案の中から、有効と思う取組を3つ選んで、ご自身の回答欄の該当する項目に○をつけてください。

【全体】

各地区が連携して行う取組案の中から、有効と思う取組について尋ねたところ、「地域の交流の拠点となる施設づくり」が最も高く53.5%、次いで「地域の特産品を活かした食づくり」が50.9%、「各地区間で連携したイベントづくり」が43.0%となっている。

男女別に見ると、男女ともに「地域の交流の拠点となる施設づくり」が最も高く、さらに女性は「地域の特産品を活かした食づくり」も半数を超えて高い。

年代別に見ると、20代と40、50代は「地域の特産品を活かした食づくり」が最も高いが、それ以外の年代では「地域の交流の拠点となる施設づくり」が最も高い。



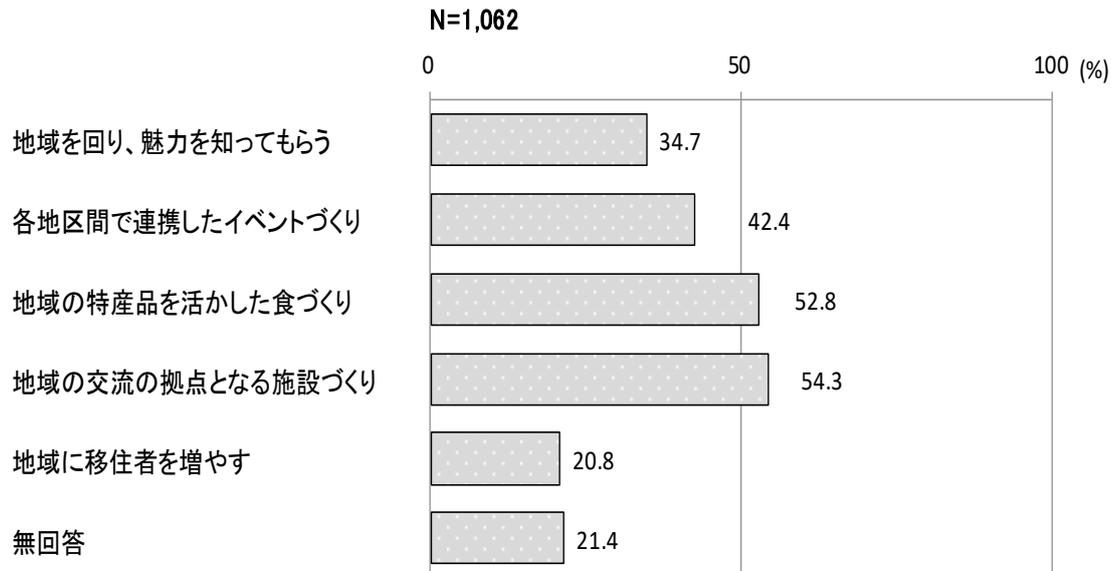
		上段:件数(件) 下段:割合(%)	全体	地域を回り、 魅力を知って もらう	各地区間で 連携した イベントづくり	地域の特産品を 活かした 食づくり	地域の交流の 拠点となる 施設づくり	地域に移住者を 増やす	無回答
全体			1,249	428 34.3	537 43.0	636 50.9	668 53.5	277 22.2	273 21.9
性別	男性		508	196 38.6	237 46.7	249 49.0	273 53.7	126 24.8	102 20.1
	女性		607	204 33.6	251 41.4	332 54.7	340 56.0	121 19.9	127 20.9
	無回答		134	28 20.9	49 36.6	55 41.0	55 41.0	30 22.4	44 32.8
年齢別	10代		75	14 18.7	29 38.7	30 40.0	32 42.7	11 14.7	32 42.7
	20代		71	25 35.2	35 49.3	43 60.6	38 53.5	12 16.9	16 22.5
	30代		81	19 23.5	36 44.4	38 46.9	41 50.6	21 25.9	21 25.9
	40代		144	45 31.3	56 38.9	88 61.1	88 61.1	42 29.2	23 16.0
	50代		183	76 41.5	93 50.8	111 60.7	105 57.4	38 20.8	28 15.3
	60代		205	82 40.0	100 48.8	110 53.7	127 62.0	49 23.9	29 14.1
	70代		283	105 37.1	119 42.0	141 49.8	160 56.5	64 22.6	48 17.0
	80代以上		148	49 33.1	56 37.8	60 40.5	63 42.6	31 20.9	44 29.7
	無回答		59	13 22.0	13 22.0	15 25.4	14 23.7	9 15.3	32 54.2

【長浜】

各地区が連携して行う取組案の中から、有効と思う取組について尋ねたところ、「地域の交流の拠点となる施設づくり」が最も高く 54.3%、次いで「地域の特産品を活かした食づくり」が 52.8%、「各地区間で連携したイベントづくり」が 42.4%となっている。

男女別に見ると、男女ともに「地域の交流の拠点となる施設づくり」が最も高く、次いで「地域の特産品を活かした食づくり」となっているが、その割合は男性と比較して女性の方が若干高い。

年代別に見ると、20代と50代は「地域の特産品を活かした食づくり」が最も高いが、それ以外の年代では「地域の交流の拠点となる施設づくり」が最も高い。



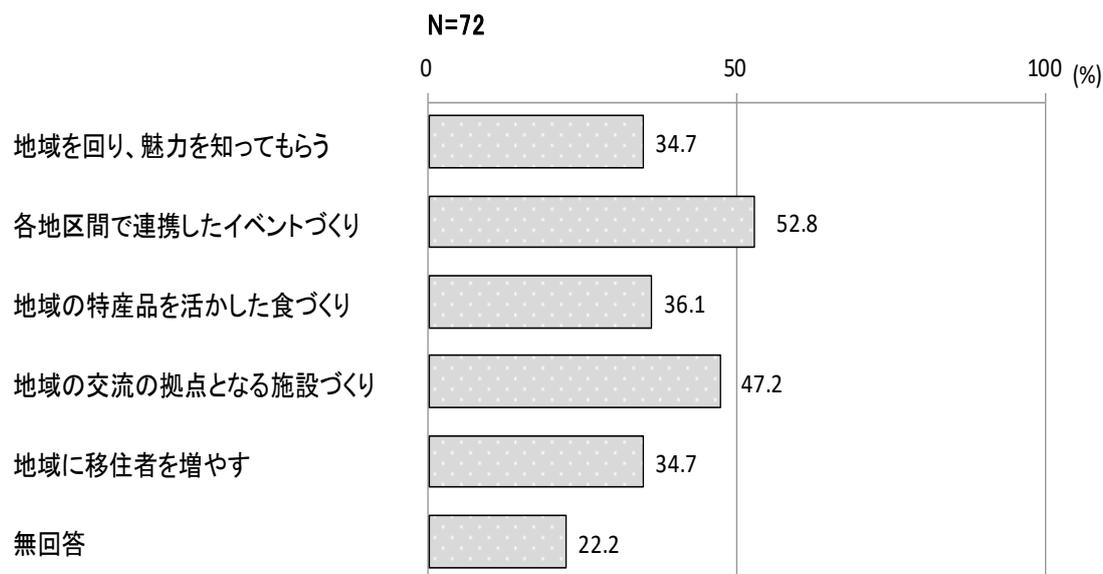
上段: 件数 (件) 下段: 割合 (%)		全体	地域を回り、 魅力を知って もらう	各地区間で 連携した イベントづくり	地域の特産品を 活かした 食づくり	地域の交流の 拠点となる 施設づくり	地域に移住者を 増やす	無回答
全 体		1,062	368 34.7	450 42.4	561 52.8	577 54.3	221 20.8	227 21.4
性 別	男性	442	169 38.2	203 45.9	222 50.2	240 54.3	103 23.3	91 20.6
	女性	513	176 34.3	210 40.9	291 56.7	293 57.1	101 19.7	100 19.5
	無回答	107	23 21.5	37 34.6	48 44.9	44 41.1	17 15.9	36 33.6
年 齢 別	10代	66	13 19.7	26 39.4	26 39.4	28 42.4	10 15.2	28 42.4
	20代	67	25 37.3	33 49.3	42 62.7	35 52.2	9 13.4	15 22.4
	30代	77	18 23.4	34 44.2	37 48.1	38 49.4	19 24.7	20 26.0
	40代	130	38 29.2	50 38.5	80 61.5	83 63.8	41 31.5	20 15.4
	50代	165	66 40.0	83 50.3	104 63.0	95 57.6	33 20.0	26 15.8
	60代	165	69 41.8	81 49.1	91 55.2	97 58.8	34 20.6	24 14.5
	70代	227	87 38.3	89 39.2	117 51.5	132 58.1	49 21.6	37 16.3
	80代以上	118	41 34.7	45 38.1	51 43.2	57 48.3	21 17.8	31 26.3
	無回答	47	11 23.4	9 19.1	13 27.7	12 25.5	5 10.6	26 55.3

【御置瀬】

各地区が連携して行う取組案の中から、有効と思う取組について尋ねたところ、「各地区間で連携したイベントづくり」が最も高く 52.8%、次いで「地域の交流の拠点となる施設づくり」が 47.2%、「地域の特産品を活かした食づくり」が 36.1%となっている。

男女別に見ると、男女ともに「各地区間で連携したイベントづくり」が最も高く、次いで「地域の交流の拠点となる施設づくり」となっているが、どちらの割合も女性の方が男性より割合が若干高い。

年代別に見ると、50代は「地域を回り、魅力を知ってもらう」、60代は「地域の交流の拠点となる施設づくり」、70代以上では「各地区間で連携したイベントづくり」が最も高いが、40代では「地域を回り、魅力を知ってもらう」「各地区間で連携したイベントづくり」「地域の特産品を活かした食づくり」の割合がそれぞれ最も高い。



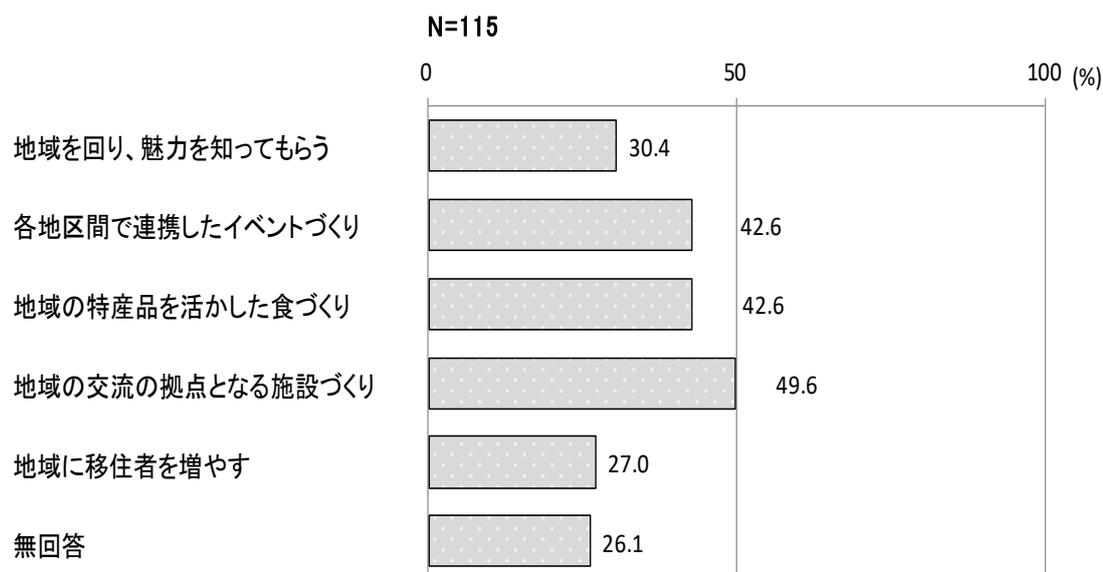
上段: 件数(件) 下段: 割合 (%)		全体	地域を回り、 魅力を知って もらう	各地区間で 連携した イベントづくり	地域の特産品を 活かした 食づくり	地域の交流の 拠点となる 施設づくり	地域に移住者を 増やす	無回答
全 体		72	25 34.7	38 52.8	26 36.1	34 47.2	25 34.7	16 22.2
性 別	男性	26	11 42.3	14 53.8	10 38.5	12 46.2	7 26.9	5 19.2
	女性	35	12 34.3	19 54.3	13 37.1	18 51.4	11 31.4	9 25.7
	無回答	11	2 18.2	5 45.5	3 27.3	4 36.4	7 63.6	2 18.2
年 齢 別	10代	1	1 100.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	20代	2	0 0.0	2 100.0	0 0.0	2 100.0	2 100.0	0 0.0
	30代	1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
	40代	5	4 80.0	4 80.0	4 80.0	2 40.0	1 20.0	0 0.0
	50代	7	6 85.7	5 71.4	1 14.3	4 57.1	3 42.9	0 0.0
	60代	11	2 18.2	3 27.3	7 63.6	8 72.7	5 45.5	2 18.2
	70代	27	7 25.9	14 51.9	10 37.0	13 48.1	6 22.2	7 25.9
	80代以上	15	5 33.3	8 53.3	4 26.7	4 26.7	7 46.7	5 33.3
	無回答	3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3

【浦戸】

各地区が連携して行う取組案の中から、有効と思う取組について尋ねたところ、「地域の交流の拠点となる施設づくり」が最も高く 49.6%、次いで「各地区間で連携したイベントづくり」と「地域の特産品を活かした食づくり」が同率で 42.6%、「地域を回り、魅力を知ってもらう」が 30.4%となっている。

男女別に見ると、男女ともに「地域の交流の拠点となる施設づくり」が最も高いが男性の方が割合は高く、半数を超えている。

年代別に見ると、60代で「地域の交流の拠点となる施設づくり」が 75.9%で特に高い。また、60代と70代で「各地区間で連携したイベントづくり」が5割半ばを超え、他の項目より高い割合となっている。



		上段:件数(件) 下段:割合(%)	全体	地域を回り、 魅力を知って もらう	各地区間で 連携した イベントづくり	地域の特産品を 活かした 食づくり	地域の交流の 拠点となる 施設づくり	地域に移住者を 増やす	無回答
全 体			115	35 30.4	49 42.6	49 42.6	57 49.6	31 27.0	30 26.1
性 別	男性		40	16 40.0	20 50.0	17 42.5	21 52.5	16 40.0	6 15.0
	女性		59	16 27.1	22 37.3	28 47.5	29 49.2	9 15.3	18 30.5
	無回答		16	3 18.8	7 43.8	4 25.0	7 43.8	6 37.5	6 37.5
年 齢 別	10代		8	0 0.0	2 25.0	4 50.0	3 37.5	1 12.5	4 50.0
	20代		2	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0
	30代		3	1 33.3	2 66.7	1 33.3	3 100.0	2 66.7	0 0.0
	40代		9	3 33.3	2 22.2	4 44.4	3 33.3	0 0.0	3 33.3
	50代		11	4 36.4	5 45.5	6 54.5	6 54.5	2 18.2	2 18.2
	60代		29	11 37.9	16 55.2	12 41.4	22 75.9	10 34.5	3 10.3
	70代		29	11 37.9	16 55.2	14 48.3	15 51.7	9 31.0	4 13.8
	80代以上		15	3 20.0	3 20.0	5 33.3	2 13.3	3 20.0	8 53.3
	無回答		9	2 22.2	3 33.3	2 22.2	2 22.2	3 33.3	5 55.6

5. 連携地区全体のご意見・アイデア

【設問4】にある取組以外で、長浜・御畳瀬・浦戸の各地区で連携して進める活性化のためのご意見・アイデアがありましたら、どの項目についてのアイデアか①～④に○をつけ、あわせて詳細をご記入ください。

長浜・御畳瀬・浦戸の各地区で連携して進める活性化のための意見・アイデアについては、「イベントの各地区での合同開催」や「各地区を周遊するためのコース・乗り物(サイクリングロードやウォーキングロード等)」に関する意見が多く挙げられていた。

また、「直売所・防災機能等を備えた施設の整備」等ハード面に関する意見も挙げられていた。

【長浜】

分類	件数
①歴史・文化	89件
②産業・観光・食	160件
③移住・福祉・教育	81件
④その他	41件

※①～④に○をつけた件数を集計しております。

主な回答を以下に抜粋する。

■連携地区全体の活性化のためのご意見・アイデア

1	長宗我部元親の足跡、土佐の文献など。(50代女性)
2	歴史・文化を巡るコースの設定(パンフ作成)配布、配信(お遍路さんの宿泊施設の確保による長浜・御畳瀬・浦戸地区への滞在促進)。(60代)
3	パンフレット。(40代男性)
4	子供達にいままでの歴史や文化を知ってほしい。(60代女性)
5	チラシなどで多くの人にわかるようにする。(70代)
6	すでに行われているので難しいと思う。(70代女性)
7	華やかだった時代の長浜・御畳瀬・浦戸を取りもどす。華は長浜・鯉は御畳瀬・月の名所は桂浜。(50代)
8	地域を回り魅力をさがす。(70代男性)
9	各地区の祭りを互いに支え合う仕組作り。南海中学校を地域の核として充実させる。(70代男性)
10	色々な史跡を利用したアピールをもっと行う。(50代男性)
11	どろんこ祭り等(小、中学生の参加呼びかけ)の活性化。(60代男性)
12	土佐犬の普及(秋田犬の様に広く、多くの人に知ってもらう)。(50代男性)
13	“龍馬”に関するイベントを増やす。(80代以上男性)
14	史跡マップ、案内板。(80代以上女性)
15	連携①の取組内容案に賛成。(80代以上女性)
16	11月頃だったか、週末に沢山の小学生が近所を楽しそうにまわっているイベントをやっていました。思わず近くにいた係の方に声をかけてみると、長浜の史跡をめぐるスタンプラリーをやっているとのことでした。長浜、横浜、春野など、近隣の小学生が合同で参加しているといっていました。普段0才の息子をつれて散歩していても会うのはお年寄りばかりの地区なので、子供たちの明るい声が沢山きこえてくるのはとても活気があってよかったです。(30代女性)
17	スタンプラリー。(50代男性)
18	雪隠寺や若宮八幡宮等の行事に若者達も興味を示すイベント(神社仏閣なのでさわぐ事とは別に)様式を用いる。
19	若い時、元親の墓に行ったり親から色々話を聞いたりで地区に愛着があったと思うが今の若い人にツアー等をして地区の事を知ってもらいたい。(70代女性)

20	三地区を周遊出来るコース乗物。イベントへの参加。(80代以上女性)
21	長宗我部氏のことを知ってもらいたい。古文書を読む。百ヶ条についてのクイズ。地域をめぐる。(50代女性)
22	御畳瀬の市場開放Dayを作って新鮮な魚を安く売ってくれたりすると行ってみたいと思う。高かったら行かないけど。(50代女性)
23	高齢者で元気な人たちを活用し生きがい作りと、健康長寿に取り組んでもらう。(70代女性)
24	西法寺や港、渡し船など道中の町並を大切に。(50代女性)
25	桂浜花海道、若宮神社、他ルートを含んだサイクリングロード。小規模なスポーツマラソン等。最近灘から少し舟に乗って見た感想から浦戸湾からの眺望等の観光。(70代女性)
26	竜王宮を活かした観光ルートの検討。(20代男性)
27	遍路道の案内看板が高知県は少ないと聞きました。案内板の設置と合わせて、地域の情報も記載する近隣の店舗や施設に看板のスポンサーになってもらい、店舗の案内も記載する。(50代男性)
28	老人、青年(高校生、児童)が定期的に集まり地域の今後の問題点や地域の連携をどの様に推進するか各代表が定期的に会議が出来る様に組織をつくる(意見の交換会等)。(70代男性)
29	若い方達にも興味のある、楽しめる企画の必要性、また、歴史の有る長浜地区、浦戸、御畳瀬地区を、再発見、発掘し、伝統の継承の必要性を感じます。(70代女性)
30	梶ヶ浦の渡し～雪隠寺～若宮八幡宮～参道～花海道～桂浜～大橋あたりの点在する観光スポットを線で結ぶサイクリング・ウォーキングルートを整備しアピールしてみてもどうか。すべてが現代的な道でつながってなくてよくて、安全な道。太平洋やビニールハウス、漁師町などその風景を楽しみながらのんびりと歩く(走る)ことができるように。(空き家対策も大事)まず住民が日常的に散策でき(住みたくなる街)、観光客にも楽しんでもらえるような。(60代)
31	過去に計画された道の駅はダメで良かったと思います。(80代以上)
32	食のイベント・史跡めぐり(サイクリング、ウォーキング)、各地区に集いの広場(子供食堂など)設置・文化イベント開催に賛同します。(60代男性)
33	郷土史の分かる小さな博物館づくり。(70代女性)
34	お遍路・バックパッカー・ツーリストを呼び込む。(40代男性)
35	みませ祭を盛り上げる。(70代女性)
36	地区の特産品を活かした食づくり、企業などへの支援。(80代以上)
37	交流の拠点となる施設づくり。サイクリングロードの設置。(80代以上)
38	新しいふるさと祭りのような食イベント。(70代男性)
39	入れ歯等の関係でやめる食材もある。その場で口に出来ないのがっかりさせる。喉ごし良い物沢山ある。(60代女性)
40	若い世代は、骨のある魚が特に苦手、それなら大部分刺身でよし、喉に刺さると皆困る。地区車の広告で宣伝すると他の物にも興味抱くかも。(30代男性)
41	観光面を広げたら良い。(60代男性)
42	せっかくバーベキューができる砂浜があるのに、今は遊泳禁止なんではいしょうか。子供の頃はよく浜やキャンプ場に来ていました。今は死んでる気がします。浦戸大橋の下です。(50代女性)
43	食…といっても高知では食べもののおいしいので、この3地区にしかないもの、桂浜、龍馬に扮した「りょうまのおひざもと祭り」を3つが協力して行う。ボランティア又は民生委員を主に龍馬でおもてなしする。(40代女性)
44	競馬場付近にわんぱーく高知の様な子供が遊べるパークを作る。桂浜→海岸線(道の駅)→桂浜を基点としたサイクリングコースを作る。(50代)
45	地域の産業を生かし、レストラン等の入った道の駅等を作り、サイクルロードでレンタルサイクルができる。花海道ロード(サイクル)自転車等で海の風景を見ながら豊かな気持ちになれるように。せっかくの太平洋をのぞむ絶景なのだから、そんな事をしながら道の駅で食事、買物、宿泊が出来て、東は室戸へ西は清水へ行ける中間点になれば良い。もっと南部地区を利用して、集客、集人口をはかるべし。それには空住宅を利用するべし。市はなぜ空住宅ばかり作るのか。(70代女性)
46	地区内に企業を誘致又既存の企業の経営安定するような協力等により職場づくりに努力する。(70代男性)
47	瀬戸東町・西町を通り道路沿いには多くえんの店が集っている。しかしツタヤのように出て行く店もある。活性化＝人が集り易い、行きたくなる場を設ける→大型アウトレット店。散歩したくなる街路。目に見える最新ネットワーク情報館。}etcが入った複合施設。(男性)
48	交通手段が少ないので、周遊バスとかで回ったと思う。(50代女性)
49	おいしい物のパンフレット作成。(40代女性)
50	桂浜に来る観光客向けに花海道におみやげセンターや、飲食店や、温泉施設がある複合施設の建設(高速道路のメガサービスエリアのような)。(40代女性)
51	リゾートホテルを作る。(40代女性)
52	映画やCMのロケを誘致する。浦戸湾マラソンとつなげて地域について発信する。(50代女性)
53	地域を回る場合に車や自転車が無いと難しいので(交通の便が悪い)レンタサイクルや周遊バスがあればと思う。(60代女性)
54	長浜商店街の活性化、空店舗に補助金を出す、出店をしてもらう。「日曜日」商店通りも通行止めにする。一般の人達にも出店してもらう。初めは場所代は無料、後々料金を出してもらう。(40代女性)

55	特産グランプリと題して地域での特産品などを集めたイベントを行う。イベントの少ない時期などを狙って行う。(30代女性)
56	桂浜での滞在時間をもっと長くするような施設なり、何かないでしょうか。(70代女性)
57	地域の歴史やスポットを紹介する観光案内の拠点づくりに賛成です。また、そこにサイクルポートを併設するのも良いと思います。但し、それはあくまで幹線道路添いに作らないと効果はないと思います。(60代男性)
58	ミニマラソン(各地区を廻る)。(60代女性)
59	飲食店の多様性を。(50代男性)
60	高知でとれた魚や、野菜等をみんなが食べれば良いと思う。(60代女性)
61	長浜、御豊瀬、浦戸、スーパー、漁港などで食品のイベントを月に何回かする様にすれば良いと思います。(60代)
62	ウォーキングやサイクルロードなど高齢者でも出来る様に年齢を広くすること。(40代)
63	空き家、廃墟の撤去。(30代男性)
64	広大な海を活かした施設作り(温水プール、プール施設etc)。(30代)
65	花海道に海を眺めながら食事出来る店を増やす。(30代女性)
66	長浜には、宿泊設備が少ないので海岸線(花海道)に温泉設備(源湯)の宿泊設備を設置する。(70代男性)
67	御豊瀬にフレンチイタリアンレストランを誘致する。若者に場所を提供、できれば無料で地場の魚を使った料理を目玉とする。多くの人に来てもらうには「食」が一番。(60代男性)
68	旧御豊瀬小学校の建物をカプセルホテルに改造、ライダーやお遍路さんが安く泊まれる施設にする。運営は高齢者のボランティア。コストを抑え地域の人とふれあえる居酒屋を併設する。
69	各地区の開発商品(単品)と3地区のコラボ商品があればと思います。(50代男性)
70	道の駅。(70代女性)
71	渡船を利用してその周辺の景色をめぐり遊覧等何か利用出来ないでしょうか。(70代女性)
72	トイレ休憩場所の整備と有効活用→トイレ案内看板を花海道を車で通る方に目立つ所に工夫する。例えば、観光案内(長浜地区他)地図の設置等(連携④と関連するが)。拠点施設より少ない費用で整備可能。(70代男性)
73	土佐闘犬の定期的開催。(50代男性)
74	地産、地消、地作(食べるものつくる)。(70代女性)
75	①長浜地区への地域活性化拠点作り(レストラン、直販所など)。②龍馬記念館、桂浜、地域の拠点の面での交流。③桂浜と龍馬記念館をエスカレーターかゴンドラで結ぶ設備投資。(70代男性)
76	三地区を説明できるガイドを育成する。(60代男性)
77	地区でのお世話出来る方を集める。(60代女性)
78	所在地をしっかりと宣伝し、行ってみようという気持ちになるようにしたら良い。(70代女性)
79	子供の喜ぶ安全な遊び場。巡航船運航。浦戸湾での花火大会。道の駅。(80代以上女性)
80	道の駅のような施設づくり。(70代男性)
81	長宗我部健康ミニマラソン。史跡や地域資源を知ってもらい、食や音楽で参加者を盛り上げる。(30代男性)
82	子供と利用できる施設がとにかくほしいです。(30代女性)
83	御豊瀬の干物をもっと売り出す。(60代男性)
84	御豊瀬のポタ焼きまつり。
85	三地区の食の交換会となるイベントを共同です。(70代女性)
86	食べ歩き(自転車)飲み歩きを主として、地元食材を作った居酒屋や食堂カフェなどガイドブックを作成し、民宿と連携して観光エリアを構成する。ひろめ市場のような開放感のある施設をかまえる。(40代女性)
87	車もないバスも通ってない県道で日々の買物やドーナッツ、ハンバーガー、ラーメンやレストランもない。御豊瀬にも行きたいと思っても交通手段がない。そのような所は発展するわけがないし、人も集まらないと思う。車をもっていても高齢になったり、障がい者は本当に高知県知事や市長に届くのかという思い。長浜の市道と県道が交わる所は、多少ラッシュになると思うが、県道は道幅があるからバスで桂浜や御豊瀬まで足をはこべる。とにも角にも、地域連携で長浜や御豊瀬、浦戸の地域資源を大事にして県内外の人々もサービスエリア的な所で販売することが1番お客をもてなすことになると思う。(50代女性)
88	補助金を有効活用した施設建設等。(50代男性)
89	直販所を整備し各地区の特産品(海産物、農産物)及び特産品をいかした食づくりを行い、地区の魅力を発信してほしい。(50代男性)
90	道の駅がないので、せっかくの特産物をアピールできない。その道の駅でしょうが料理など食べられるフードブースも作りJAなどとコラボして特産物を売れば良いと思う。(40代女性)
91	地域のおいしいものを使ったカフェ(空き家利用でもよい)のようなものがあれば来訪者が増えるのでは。高知市中心部からは遠いと思われています。(50代女性)
92	漁業の見直し。(70代男性)
93	競馬場の活用。三重防護の迅速化。(70代男性)
94	三地区の食べ歩きマップ、サイクリングマップ等の作成。(30代男性)
95	SNSを活用して、各地区の魅力をまとめ、拡げていく。(30代女性)
96	遊休施設の活用。(60代男性)
97	複合商業施設があれば活性化になると思う。(50代)
98	駐車場の確保。また行きたいと思えるように混雑しないようにしては。(50代女性)

99	交流の中心となる施設を作る。イベントを行う。(70代男性)
100	桂浜で終わる事の無い様、地域の特性を活かした食材を提供出来る施設を作り滞在する時間を多くする。(80代以上男性)
101	来客活性化の核となるエンターテイメントの設置。(40代男性)
102	みませみせましょ浦戸をあけて一を利用する。(20代男性)
103	地元の物産を不定期でも販売できる場所を作る。桂浜の空き店舗を活用できないか。(40代女性)
104	「道の駅」が駄目になったのは残念だ。地域活性化の為にはこのような施設が必要だと思う。(60代男性)
105	長浜、御畳瀬、浦戸地区のみにこだわる必要があるのか。高知市、高知県全体でやっている活性化とからめてやってみてはどうか。(60代女性)
106	観光地へのアクセス道路のゴミを無くす。(50代女性)
107	とりあえず高齢化が進んでいるので早く立ち上がる物から優先して始める。(70代男性)
108	まわりの家々にお店をしてもらい「趣ある街」歩いて楽しい街へ。(50代女性)
109	ユリを核とした観光拠点の開発、そこでの各地区の食材等を味わえるようにする。(60代男性)
110	空港からも近いしミニ沖縄化する。(70代)
111	避難場所でもある旧御畳瀬小学校を上手に活用できたらと思います。(50代女性)
112	イベントは一過性で終わる…。よさこいと一緒で一時的には盛り上がるが、通年では続かない…。効果は無いわけではないが、とても少ないと思われる。要はこの高知市南部で経済が循環するかどうかにかかっている。ちゃんとそのお金が循環するシステムが構築できるかどうかポイント。その点、「食」「拠点」というのはすばらしいアイデアと思う。例えば、「芋」というキーワードがすでに上がっているが、これを売り込むには「ストーリー」が大事。小さくてもいいから、参加してみたいと思わせる「ストーリー」が。そういう意味では、プロの手を借りるのも、一つの策だと思う。東京の大手広告代理店に高知出身者がいるので、活用すべきではないか。(40代男性)
113	企業・商店での体験コース。(70代男性)
114	3地区のブランド品として共通したものをつくってアピールして行く。(20代女性)
115	空地を利用して道の駅(地域の特産品を活かした)浦戸湾沿いにサイクリングロード。(80代以上男性)
116	旧小学校校舎・校庭の利用・・・RVパーク、ゲストハウスとして活用、浦戸漁港を「釣り公園」として整備する。(40代男性)
117	静かな所なので安く住める所。(60代女性)
118	医療センターのバス便。(70代女性)
119	南海地震の津波の問題があるので住むにはリスクがある。移住者が増えてほしいので津波に強い地区にならないか。(40代男性)
120	海が近いから津波が心配だという声を聞きます。高知の中、考えても安全なところはないし、桂浜荘に逃げることができれば大丈夫だと思うので、もっとアピールしてほしいです(避難タワーなど様々な場所で出来てますが、そこで、何時間もいることは難しいです)。(40代女性)
121	子供の教育費特に保育園の完全無償化を高知市にお願いします。(70代女性)
122	小学校対象でスタンプラリーや冒険のようなイベント。内容は各地区の歴史クイズ、防災クイズテレビの謎解き形式で学年に応じて難易度を上げる。賞品(名産品)を用意し競争心をあおる。(40代女性)
123	どこに空家があるかチェックして、リフォームしてくれるのなら家を活用していただけるなら、家賃はいらぬという人もたくさんいると思うので、調査して活用してほしいです。(80代以上)
124	福祉を受けている人は生活が苦しいのでもう少し生活が楽になれば良いと思う。塾等へ行かなくてもよい勉強を教えてほしい。(60代女性)
125	長浜地区は津波の恐れが多いとの一般の理解になっているので、定住ではなく、一時期必要な期間を空き家等を利用して移住してもらおう。(70代女性)
126	来年はオリンピックの年です。外国の人が多数訪れてくれる事と思います。私達の街へも寄ってくれる事を思い、せめて接待くらいは出来る様に、その方面の勉強をして来た方で、教えてもらえたら嬉しいと思いました。例えば、英語、韓国語、中国語とか。(70代女性)
127	高知市の福祉施策の集中的投資を実施する。(60代男性)
128	外国人に住居を提供するのも面白い。「ミマセヴィレッジ」。海と魚、古き土佐弁が残っており、外国人には受けるかも。
129	高齢者の交流の場を作る。(80代以上男性)
130	教育、スポーツなどレベルを上げる。(50代女性)
131	長浜や御畳瀬(瀬戸)など学校が多いが子供の数は年々減ってきている今、場所的に空家をリフォームなどをし県内外に移住を推進してもよいと思う。保育も5才まで病院代も年齢を決め、無料化にすることで安心、安全に生活ができることをアピールする。それぞれの小学校や保育園で交流してみたり、お年寄りと交わり昔のおもちゃや土佐弁などを習う機会を作ってほしい。(50代女性)
132	子どもが安全に遊べ、各地区の合同イベントを新たに作り、魅力を発信し移住者の増大につなげる。(50代女性)
133	移住して貰うためには、津波、風水害等、災害時に安心して避難出来る建物が必要。現在若い人が移住して来てくれたとしても年を皆さんとるわけですので、山、高台等屋根の無い避難場所では、移住者は来ないと思います。屋根のある、災害時の避難タワー建設が必要。(50代女性)
134	自分が住みやすいと思わないと移住の取組は難しい。いかに各々の門戸を開くかをまず考えなければ。(80代以上女性)

135	青少年の家のような宿泊施設に御畳瀬、浦戸小学校を利用できないでしょうか。又県外から釣り人を誘致、小学校に宿泊施設を構え、釣り人や学生の合宿に。(70代女性)
136	全てにおいて不安があるのではないかと思う。1番に津波による被害。高齢の方でも避難することができる施設等。(住居も含む)また、安心して遊べる所(新居緑地公園のような環境)。(30代男性)
137	イベントや交流。
138	公立の学校で、英語などインターナショナルな学校作り。(40代女性)
139	県外からも来るような、皆が楽しめる乗り物、運動場を。(70代女性)
140	塩屋地区には数十年空家になった家があります。この度岸上呉服店跡地が有効施設に利用されるそうで、ご相談されてはいかがですか。(70代女性)
141	若い人に来てもらえる施設。学校(専門学校など)。(50代男性)
142	ふれあいセンターの活用(学習室を確保する)。図書室に学習スペースがないので。(70代男性)
143	農協と行政(高知市)が協力して御畳瀬、浦戸、長浜に渡る大きな構想で、取付け道路も必要。東西南北集客があれば津波に対してのタワーも必要になるし、少なからず住民等の感心が集まる様に考えるべきと思う。(70代男性)
144	移動式スーパー巡回販売。(70代男性)
145	競馬場の土地有効活用。(40代女性)
146	戦前:[巡航船]の復活が御畳瀬から出ていた。浦戸湾めぐり 但し、航路は御畳瀬→浦戸→春野甲殿→宇佐コースも土、日、祝日運航。(60代男性)
147	浦戸城→[築城]おもしろそうです。(50代女性)
148	福祉が余裕のある生活が出来るように考えて欲しい。(60代男性)
149	浦戸湾、土佐湾など海に面した地理を生かし、浦戸湾内のアカメシーバス・太平洋側でのショアジギングなどゲームフィッシングを主として集客をはかるなにか。(30代男性)
150	西は宇佐、東は新港も平行して考える。(60代男性)
151	花海道に「道の駅」を作り、レストランも併設する。
152	避難タワーをつくる。(60代男性)
153	3つの地区でおいしいかまぼ屋さんがあるとある人から聞きました。その人は、長浜の近くに来ると必ず立ち寄り購入するそうです。私は長浜にいますが、初めて聞きました。この事に限らず知らないことが多いと思います。(50代女性)
154	子供の学校への行き帰りをもっと多くの人に見守っていただきたい為、地域の人に協力してもらおう。観光客が来た時に地域の住民が協力し道を案内出来るようにしていく(案内看板だけではわからない場合がある為)。(50代女性)
155	連携④と⑤は後で良いと思う。県外ナンバーの車は瀬戸バイパスを使わず、旧バス通りを使い桂浜へ行く人もけっこういます。この人が立寄りやすく駐車場をそなえた地元ならではの店が数店あると良いのでは(久礼大正市場みたいな感じ)。(50代男性)
156	Uターン、Iターンを推進できる環境(町)づくりを、県市地区民協力の基、早急に取組むべき。(40代男性)
157	津波(防災対策)。(30代女性)
158	あまりにも、津波のニュースが多いので移住者を増やすのは難しいと思う。(60代男性)
159	はりまや橋～長浜・御畳瀬・浦戸の区間料金を1000円均一にしてほしい(タクシー料金)。(40代男性)
160	高知県の長浜、瀬戸方面しらん。観光テレビや院外で知った。(60代女性)
161	私は京都出身で高知はとても気にかかる所でした。ここで書面が無いので省略。約40年前に長浜に家族5人で生活してきました。しかし、40代～20代の子供が全員、長浜以外で生活しています。しかし、私は長浜に居ます。いずれ何人かの子供を長浜にと思っています。私の様な県外人の意見も聞くために委員に入れるべきだ。(60代男性)
162	若宮八幡宮から花海道に向かう道路を鎌倉の様な小町通り、ここなら龍馬通り、長宗我部通り(これには元親の宣伝を日本中にしないといけない)老若男女皆でこれからの高齢化に立ち向かいたいです。(50代女性)
163	若い者に仕事を。(80代以上女性)
164	アイデアを出すのが、年齢の高い方ばかりで、若人が興味がわからない。若い人の意見をとり入れるべきだ。(40代女性)
165	長浜、御畳瀬、浦戸、それぞれの地区のアイデアを寄せあつめてイベントをする。(60代女性)
166	六体地蔵以西の海岸線道路北側に幅50m程度の盛土。津波が来ても避難出来る高さで。この緑地に様々な仕掛けを(太平洋一望、散歩道他)。(60代男性)
167	軽スポーツの実施(練習、大会)。(60代)
168	各地区の特産品を活かした“宣伝”を行う。どこで何がとはわからない。(70代男性)
169	どろんこ祭りから輪抜け様秋祭り(御神輿担ぎ)までの年間神事を地区6つのブロックが当番制になっていますが、少子高齢化が進み、ブロックが1減。平日のお祭りは若者ははじめサラリーマンの参加は困難。伝統行事が先細りしないか心配です。(60代男性)
170	これは長浜だけの問題ではないと思いますが空地が多い。これは国の問題だと考えますが特に高知は給料が少ない。したがって若者が高知を離れるのはしかたがない。ある歳をとってからUターン出来る様な高知にしなければと考える。(80代以上男性)
171	須崎の魚屋へは高知からわざわざよって行ってます。せつかくの魚の取れるところなのにその市場がありません。あっても私は知りません。広く伝えてそこにいけば新鮮な魚が安くおいしく食べられるとなると人も集まると思います。ちりめんも何か一工夫して売り出す必要があると思います。そのちりめんならスーパーで売っています。(60代女性)

172	御畳瀬はサビれた漁村という感じで観光ということでは無理があるのでは。そこで県営の渡船、種崎のキャンプ場と連携してキャンプ場の利用者向の魚貝バーベキューの食材提供し長浜の野菜等含めて提供するシステムを考えては。後、長浜とも共通するがサビれた所を利用して映画のロケ地として誘致。(50代男性)
173	若物の交流の場をもつ(合コン)。(70代男性)
174	御畳瀬のひもの(魚)を若い人達につなぎたい。(60代女性)
175	各地区間の会合を密にして、一体化を計ること。(70代男性)
176	たとえば長崎のグラバー亭などエスカレーターでどンドンと見物客を運んでゆく。せっかくの桂浜の自然はタダでお金をおとしてもらうところが大変少ない。水族館なども短い時間で体験できるように、機能的に動ける設備を考えてみてはどうか。(70代女性)
177	地区の入口を開ける。(80代以上)
178	年に1度でも3地区対抗のスポーツ(Ｅスポーツ含)大会をして交流を深めては。例…卓球、バレーボール、駅伝、将棋とか。(60代女性)
179	防犯の取り組み。(40代)
180	長浜だけでない他の地区の文化を知り歴史文化の交流が欲しい。長浜以外祭り知らない。三地区の交流の施設が欲しい。(80代以上女性)
181	アイデアはない。とにかく市街地と長浜を結ぶバス便を増やすこと。不便だったら人も来ないし何も出来はしない。津波不安が大きい。(80代以上男性)
182	各地区共通のリスクを前提に、災害対策と地域活性化を組み合わせた諸案を提案すべきと考えます。(60代男性)
183	もう少し交通アクセスを作る。美味しい物を試食できるような屋台村とか…。(50代女性)
184	若い人の交流の場づくりも必要だと思います。(60代女性)
185	しまむら、GUなど服屋さんを作ってほしい。ランチなど子連れでも連れていきやすい、ご飯屋さんが近くにほしい。(20代男性)
186	長浜・御畳瀬、浦戸、この3地区全般において道路がせますぎる。歩道の無い所が多い。人も車も危険である。少しずつでも広げる事が出来るといいが。(60代女性)
187	①道の駅は桂浜に作ったらどうですか。P無料にして人を集める。②工業団地の活性化を進め拡大し、県下の工業団地。(60代男性)
188	廃校になった施設を使い食の祭りをしたり、スタンプラリーやお遍路さんの宿泊所等に整備するといい。(70代男性)
189	お祭をせっかくやってもあまり宣伝ができていないし、出店しているお店も地元の産物が少ない。もう少し地元の食材を生かす。(70代女性)
190	中学生や高校生の遊びに行く場所もなく、店も少なくバイトをする所も少なくつまらない。地元のお祭も南海中の生徒ばかりで出ているので、もっと宣伝して3つの地区一緒にやるとか高知市内の他の地区の出たいという希望者も入れるなどして、見に来るお客さんを増やす工夫をしたらよいと思う。(10代女性)
191	私の住んでいる地区にはタワーが1つあるだけです。津波が来ると言われているのに、移住者を増やすとか、観光客を増やすとか何かあった場合にはどこに避難するのか、住民の安全も確保できないのに他から人を移住させるなどという事をするつもりですか。(60代女性)
192	高齢者、災害弱者が安心して住める地域であって欲しい。(30代男性)
193	市内中心部から見た時の意識改革も必要である。魅力あるエリアにしたいです。(50代男性)
194	新しい産業の創造が必要。(60代男性)
195	災害対策。(20代女性)
196	昔の概念を変えて若い人が堂々と来られるような雰囲気。長浜～浦戸にかけてのホテル街の整備。もっとスマートに立ち寄れるような仕掛けづくりとその近くの施設。年配の人でも気軽に泊まれるようリゾート地的な仕掛けづくり。泊まった宿には御畳瀬、浦戸、長浜の食アピールを徹底。クーポン等を使ってこの地域での行動につなげる。(30代男性)
197	桂浜駐車場、2階建て作り。(50代男性)
198	とにかく、車のない人達の交通手段が不十分ですので、活性化といっても空回りでは。バスをもっと県が支援してほしいし、長浜地区は市内から車で10分～15分ですけど交通の便は過疎地と変わらないくらいです。
199	地域の住民性の向上。治安の向上。そもそも住みたい、来たいと思わない。外部から見たこの地区はイメージが非常に悪い。(20代男性)
200	今は高知県は観光県と同時に高度な福祉県に向けて努力すべきだと思う。努力と公開が大事だと思います。地産地消はTPPで問題がないのか。坂本竜馬に頼りすぎと思う。南国土佐を後にしての様な爆発的なブームを願う。(70代男性)
201	ファミリーでの釣り大会。(60代男性)
202	「何故人口が減少するのか」を教えてください。(50代男性)
203	商店の集約。(60代男性)
204	充実したスポーツ施設を整備して人を呼び込む。(サッカー、野球など)大きな大会を行い宿泊もできるよう整備する。(20代女性)
205	運動会(長浜・御畳瀬・浦戸3地区全域対象)を開催する。(男性)

【御豊瀬】

分類	件数
①歴史・文化	6件
②産業・観光・食	6件
③移住・福祉・教育	9件
④その他	3件

※①～④に○をつけた件数を集計しております。

主な回答を以下に抜粋する。

■連携地区全体の活性化のためのご意見・アイデア

1	中学生・高校生に手伝ってもらって、お神輿の復活をして、お祭りをにぎやかにする。(50代女性)
2	長浜を中核とした長宗我部家の歴史を掘りおこして歴史マップを作る。(70代男性)
3	現在、各地域で実施している神祭等に他地域からも参加してもらい、参加人が多くなれば充実した祭り、にぎやかな祭りができる様に思う。(70代男性)
4	みませ祭を盛り上げる為に、食の方も種類を多く取り入れて出すと良いと思います。(70代)
5	浦戸、御豊瀬の遊覧船の寄港の基地を造る。(40代男性)
6	生活できるようにしたい。(50代男性)
7	小学校を活用して福祉施設を作り、年金で入居できる場所とみんなの集まれる場所作り。(70代女性)
8	ちょこっと…カフェ 沖ウルメの活用(寿司、etc)。(60代)
9	シェアハウス、空家の利活用。(60代)
10	長浜地区は高知市の場末で、公共交通機関の運行もなくなった。現在の御豊瀬地区の住人も自分の子供や孫を御豊瀬に住まわせたくないのに、移住者も増えるわけがない。なので、長浜地区で企業誘致の運動を始めるとともに行政は誘致のための土地や条件を示し、協力してもらえば企業のベットタウンとして移住者も増える。人口が増えそうなら空家も空地も活用でき、将来の活性化につながる。(70代)
11	①公共施設を一部移す。②老人ホームを経営する所に貸す。③一階に交流喫茶を開く。御豊瀬ふれあいセンターを旧御豊瀬小学校へ移す。(80代以上女性)

【浦戸】

分類	件数
①歴史・文化	8件
②産業・観光・食	21件
③移住・福祉・教育	8件
④その他	2件

※①～④に○をつけた件数を集計しております。

主な回答を以下に抜粋する。

■連携地区全体の活性化のためのご意見・アイデア

1	①歴史・文化を大切に後世に伝える。サイクルロード、共に食も楽しむ。②釣り客に空家提供と共に釣船、そして魚場案内人と長期間滞在してもらう工夫は検討できるのではないかと。(80代以上女性)
2	名所、旧跡を巡る等。(70代男性)
3	長宗我部と龍馬は人気が高い。長宗我部像～龍馬像へ歴史ロードのようなものなど、この二人を組み合わせた取組ができないか。(60代女性)
4	浦戸、長浜、御豊瀬の歴史・文化を小学生以上を巻き込んで、勉強会の必要性有り。(70代女性)
5	歴史にも目を向けて子どもにも通じるものを学んで行ける様に。(70代女性)
6	各地域をつなぐマップ、サイクリング、ウォークロードの設定。高知市を中心とした海岸サイクリングロードを設定。名称(仮はるかぜサイクリングロードなど)をつけ、拠点施設を設ける。(60代男性)
7	渡船が御豊瀬、種崎、浦戸と3地区を回るようにすると人の流れも出来る。(60代男性)
8	久礼大正市場のイメージ。徳島美馬市うだつの町並のイメージを浦戸へ。車あるいはバスで1日浦戸の町並を長宗我部の町として訪れることをねらう。土・日を主に昼食を提供できる町として浦戸で観光客を呼び込む。浦戸・長浜・御豊瀬は長宗我部町で(桂浜は龍馬)。(70代男性)
9	三地区を自転車で行くサイクリングロードの整備。イベント等の共有。(70代女性)
10	花海道でサイクリングロードとグルメを整備する為に駐車場の整備も必要。駐車場にレンタルサイクルを用意し、花海道グルメの食べ歩き等で人を呼ぶ。(60代男性)
11	桂浜公園龍馬記念館ここには宝物があります。この宝物に集まった県内外、今は世界からの沢山の観光客をそのまま帰すのはもったいない。沢山の人がきれいな太平洋を見ながらワイワイ食事が出来たらきっと喜びます。うわさは広がります。そんな場所がないのはもったいないです。高知市の台所、弘化台、地域漁港地域農産物生かしたいですね。地域の高校生に話したら「海の駅」と目を輝かせてきてくれました。(70代男性)
12	浦戸地区は地元住民が船を出して漁をしている。この魚を利用して、地元の漁師と観光客が漁を体験して魚を食べるといのはどうでしょう。(70代男性)
13	遊歩道が今一、有効利用されていないと思う。もっとわかりやすく「こういう道もありますよ。記念館へはこの道からも行けますよ。」と表示をしたらいいと思う。もっと桂浜を広く見せてほしいと思う。(60代女性)
14	1. ぶら歩き(ぶら乗り)コースの整備。サイクリングコースの整備。貸出し自転車を使って。各地区の見どころを設定(食べどころ) 2. 三地区の拠点が連携する事(母拠点は必要)。集客の拠点と、住民の拠点の2通りが必要と思う。(70代男性)
15	ネットで知らせる。掲示板を貼る日を決める。(70代女性)
16	どの様にして浦戸の食を実際に食することができるか考えると面白い。(70代女性)
17	三地区の魅力の情報発信をウェブで行う。(60代男性)
18	桂浜をテーマパークの中心と位置付け、インフラ整備、施設のリニューアルを行う。長浜の広い土地を有効利用し、特産物の販売を行うメイン施設をつくり、じゃこの湯がきたてを提供。地引網もイベントとなる。御豊瀬は「めひかり」が有名なので、長浜の新施設に出品、短期、中期、長期と計画分け完成度の高いものとする。(60代男性)
19	道の駅を作る。50m位の高さの龍馬像を作る。桂浜の駐車場を1,000円とし、500円を浦戸住民に支給する。(60代男性)
20	まず交通費が高いと思う。気軽に買物が出来たら良い。今は近所の人に助けられています。1人暮らしはほんとに不便です。時々助けてもらいありがとうございます。(70代女性)
21	障がい者の地震時への対策について、介護者の担当者などの公表と周知を求めていく。(80代以上男性)
22	毎夜のバイクの暴走を止めさせないと、ここに住もうと思う人はいなくなるため、取締の強化をお願いしたい。(50代女性)
23	移住者対策として空家情報の発信など。(60代男性)
24	とにかく人口が少なくなっている。(60代男性)

25	散歩できるコースの設定。(60代女性)
26	道の駅を造り建物の一部を2階にして津波避難施設等、又、交流の場等々として使えるようになったらいいと思います。(60代女性)
27	釣りイベント等開催してみても。(30代男性)
28	暮らし(昔と違って)の話があまりないと思います。近所付き合いが少くなりました。
29	家族の事は話さないから、近所の付き合いが少なくなったと思う。他人の事の様です。助け合いが少なくなったと思います。
30	御畳瀬・浦戸海岸通りの眺望、釣り場の整理、その為に藻州潟から北の川に橋をつけたら良いと思います。サイクルロードにも利用。(70代女性)
31	浦戸湾で遊ぶ(海水に泳ぐ、海水に親しむ、砂浜で遊ぶ)。(70代)

アンケート調査票

長浜*・御豊瀬・浦戸地域の活性化についてアンケートにご協力をお願いします

説明資料にもありますように、長浜・御豊瀬・浦戸地域活性化協議会では、2019年夏頃に高知市に対して地域の活性化策の提案を行う予定となっています。

地域の皆様から広く活性化についてのご意見やアイデアをいただくためにアンケート調査を行いますので、ご協力をお願いします。(回答数6問、回答時間お一人あたり約10分ほど)

平成31年1月

長浜・御豊瀬・浦戸地域活性化協議会 代表 久武邦雄
(事務局 高知市役所政策企画課)

※長浜：今回の活性化の対象地域は、横浜・瀬戸・横浜新町・長浜蒔絵台を除く長浜地区となります

ご記入にあたって

- 1 調査票への記入方法
 - ・対象者は長浜*・御豊瀬・浦戸地域にお住まいの高校生以上の方です。
 - ・同封の『活性化策の体系案(別紙カラー説明資料)』が必要な設問がございます。お手元にご用意のうえご回答ください。
 - ・ご家族が複数いる場合、家族①～③までの回答欄にご記入ください。
- 2 無記名調査ですので、お名前を記入いただく必要はありません。
- 3 回答については、本調査の目的以外に使用することはありません。
- 4 調査票は、同封の返信用封筒に入れ、平成31年1月29日(火)までに切手を貼らずにポストへ投函してください。

本アンケート調査は、高知市が「(株)東京商工リサーチ高知支店」に委託して行っております。

【問い合わせ先】〒780-0870 高知市本町4丁目2番52号 オカバ高知ビル 4F
株式会社東京商工リサーチ高知支店
☎ 088-822-0016
受付時間 9:00～17:00 土日祝日含む

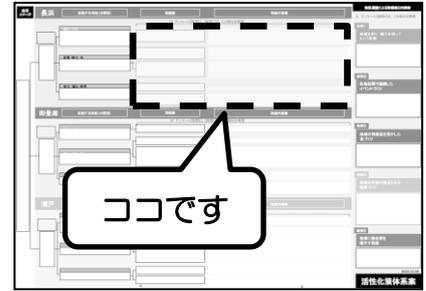
ここからアンケートが始まります

【設問1】

性別と年齢についてお聞きします。ご自身の回答欄の該当する項目に、それぞれ1つをつけてください。

	性別	年齢(10歳区分)							
世帯主	男 女	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
家族①	男 女	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
家族②	男 女	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
家族③	男 女	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上

※【設問2】は、カラー説明資料の2～3ページ『活性化策の体系案』の「取組案」、「取組内容案」の長浜地区（上段・緑色ゾーン）をご確認のうえ、ご回答ください。



【設問2】

現在、活性化協議会で検討している以下の長浜地区の取組案の中から、有効と思う取組を3つ選んで、ご自身の回答欄の該当する項目に○をつけてください。

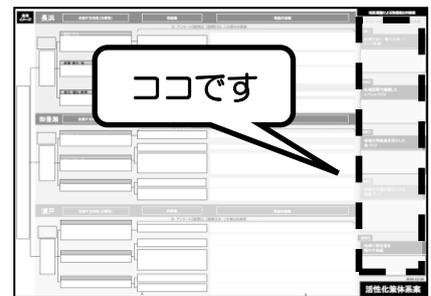
取組案	世帯主	家族①	家族②	家族③
1 お祭りを盛り上げる				
2 地区を回り、魅力を知ってもらう				
3 地区の特産品を活かした食づくり				
4 企業などへの支援				
5 新たなイベントづくり				
6 直販所等の交流の拠点となる施設づくり				
7 移住者を増やす				
8 子どもの遊び場づくり				
9 高齢者の交流の場づくり				

【設問3】

【設問2】にある取組以外で、長浜地区の活性化のためのご意見・アイデアがありましたら、どの項目についてのアイデアか①～④に○をつけ、あわせて詳細をご記入ください。

世帯主	①歴史・文化 ②産業・観光・食 ③移住・福祉・教育 ④その他
家族①	①歴史・文化 ②産業・観光・食 ③移住・福祉・教育 ④その他
家族②	①歴史・文化 ②産業・観光・食 ③移住・福祉・教育 ④その他
家族③	①歴史・文化 ②産業・観光・食 ③移住・福祉・教育 ④その他

※【設問 4】は、カラー説明資料の 3 ページ『活性化策の体系案』の中の、「地区連携による取組案と内容案(右端)」をご確認のうえご回答ください。



【設問 4】

長浜・御豊瀬・浦戸の各地区が連携して行う取組案の中から、有効と思う取組を3つ選んで、ご自身の回答欄の該当する項目に○をつけてください。

各地区連携の取組案	世帯主	家族①	家族②	家族③
【連携①】 地域を回り、魅力を知ってもらう				
【連携②】 各地区間で連携したイベントづくり				
【連携③】 地域の特産品を活かした食づくり				
【連携④】 地域の交流の拠点となる施設づくり				
【連携⑤】 地域に移住者を増やす				

【設問 5】

【設問 4】にある取組以外で、長浜・御豊瀬・浦戸の各地区で連携して進める活性化のためのご意見・アイデアがありましたら、どの項目についてのアイデアか①～④に○をつけ、あわせて詳細をご記入ください。

世帯主	①歴史・文化 ②産業・観光・食 ③移住・福祉・教育 ④その他
家族①	①歴史・文化 ②産業・観光・食 ③移住・福祉・教育 ④その他
家族②	①歴史・文化 ②産業・観光・食 ③移住・福祉・教育 ④その他
家族③	①歴史・文化 ②産業・観光・食 ③移住・福祉・教育 ④その他

【設問6】

カラー説明資料の2～3ページ『活性化策の体系案』や、その他、地域の活性化に関するご意見やアイデア等がございましたら、ご記入下さい。

世帯主	
家族①	
家族②	
家族③	

アンケートにご協力いただきありがとうございました。

- 平成31年1月29日(火)までに同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずにポストへ投函してください。

アンケート調査票

長浜*・御豊瀬・浦戸地域の活性化についてアンケートにご協力をお願いします

説明資料にもありますように、長浜・御豊瀬・浦戸地域活性化協議会では、2019年夏頃に高知市に対して地域の活性化策の提案を行う予定となっています。

地域の皆様から広く活性化についてのご意見やアイデアをいただくためにアンケート調査を行いますので、ご協力をお願いします。(回答数6問、回答時間お一人あたり約10分ほど)

平成31年1月

長浜・御豊瀬・浦戸地域活性化協議会 代表 久武邦雄
(事務局 高知市役所政策企画課)

※長浜：今回の活性化の対象地域は、横浜・瀬戸・横浜新町・長浜時絵台を除く長浜地区となります

ご記入にあたって

- 1 調査票への記入方法
 - ・対象者は長浜*・御豊瀬・浦戸地域にお住まいの高校生以上の方です。
 - ・同封の『活性化策の体系案(別紙カラー説明資料)』が必要な設問がございます。
お手元にご用意のうえご回答ください。
 - ・ご家族が複数いる場合、家族①～③までの回答欄にご記入ください。
- 2 無記名調査ですので、お名前を記入いただく必要はありません。
- 3 回答については、本調査の目的以外に使用することはありません。
- 4 調査票は、同封の返信用封筒に入れ、平成31年1月29日(火)までに切手を貼らずにポストへ投函してください。

本アンケート調査は、高知市が「(株)東京商工リサーチ高知支店」に委託して行っております。
 【問い合わせ先】〒780-0870 高知市本町4丁目2番52号 オカバ高知ビル4F
 株式会社東京商工リサーチ高知支店
 ☎ 088-822-0016
 受付時間 9:00～17:00 土日祝日含む

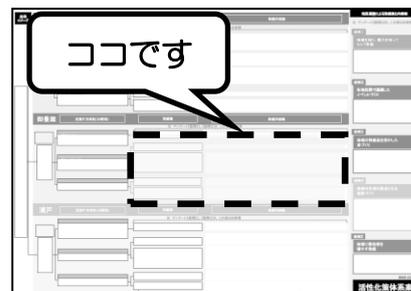
ここからアンケートが始まります

【設問1】

性別と年齢についてお聞きします。ご自身の回答欄の該当する項目に、それぞれ1つをつけてください。

	性別	年齢(10歳区分)							
世帯主	男 女	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
家族①	男 女	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
家族②	男 女	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
家族③	男 女	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上

※【設問2】は、カラー説明資料の2～3ページ『活性化策の体系案』の「取組案」、「取組内容案」の御豊瀬地区（中段・青色ゾーン）をご確認のうえ、ご回答ください。



【設問2】

現在、活性化協議会で検討している以下の御豊瀬地区の取組案の中から、有効と思う取組を3つ選んでご自身の回答欄の該当する項目に○をつけてください。

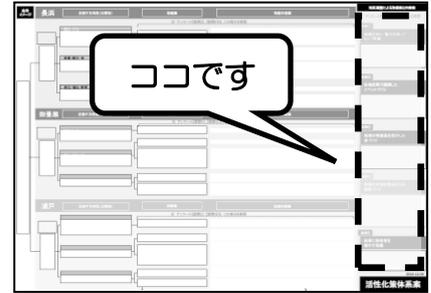
取組案	世帯主	家族①	家族②	家族③
1 歴史・文化の継承				
2 地区の特産品を活かした食づくり				
3 みませ祭を盛り上げる				
4 漁港の利活用				
5 旧御豊瀬小学校の利活用				
6 新たなイベントづくり				
7 地区を回り、魅力を知ってもらう				
8 地区を訪れる人を増やす				
9 大学等教育機関との交流・連携				

【設問3】

【設問2】にある取組以外で、御豊瀬地区の活性化のためのご意見・アイデアがありましたら、どの項目についてのアイデアか①～④に○をつけ、あわせて詳細をご記入ください。

世帯主	①歴史・文化 ②産業・観光・食 ③移住・福祉・教育 ④その他
家族①	①歴史・文化 ②産業・観光・食 ③移住・福祉・教育 ④その他
家族②	①歴史・文化 ②産業・観光・食 ③移住・福祉・教育 ④その他
家族③	①歴史・文化 ②産業・観光・食 ③移住・福祉・教育 ④その他

※【設問 4】は、カラー説明資料の 3 ページ『活性化策の体系案』の中の、「地区連携による取組案と内容案（右端）」をご確認のうえご回答ください。



【設問 4】

長浜・御豊瀬・浦戸の各地区が連携して行う取組案の中から、有効と思う取組を3つ選んで、ご自身の回答欄の該当する項目に○をつけてください。

各地区連携の取組案	世帯主	家族①	家族②	家族③
【連携①】 地域を回り、魅力を知ってもらう				
【連携②】 各地区間で連携したイベントづくり				
【連携③】 地域の特産品を活かした食づくり				
【連携④】 地域の交流の拠点となる施設づくり				
【連携⑤】 地域に移住者を増やす				

【設問 5】

【設問 4】にある取組以外で、長浜・御豊瀬・浦戸の各地区で連携して進める活性化のためのご意見・アイデアがありましたら、どの項目についてのアイデアか①～④に○をつけ、あわせて詳細をご記入ください。

世帯主	①歴史・文化 ②産業・観光・食 ③移住・福祉・教育 ④その他
家族①	①歴史・文化 ②産業・観光・食 ③移住・福祉・教育 ④その他
家族②	①歴史・文化 ②産業・観光・食 ③移住・福祉・教育 ④その他
家族③	①歴史・文化 ②産業・観光・食 ③移住・福祉・教育 ④その他

【設問6】

カラー説明資料の2～3ページ『活性化策の体系案』や、その他、地域の活性化に関するご意見やアイデア等がございましたら、ご記入下さい。

世帯主	
家族①	
家族②	
家族③	

アンケートにご協力いただきありがとうございました。

- 平成31年1月29日(火)までに同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずにポストへ投函してください。

アンケート調査票

長浜*・御豊瀬・浦戸地域の活性化についてアンケートにご協力をお願いします

説明資料にもありますように、長浜・御豊瀬・浦戸地域活性化協議会では、2019年夏頃に高知市に対して地域の活性化策の提案を行う予定となっています。

地域の皆様から広く活性化についてのご意見やアイデアをいただくためにアンケート調査を行いますので、ご協力をお願いします。(回答数6問、回答時間お一人あたり約10分ほど)

平成31年1月

長浜・御豊瀬・浦戸地域活性化協議会 代表 久武邦雄
(事務局 高知市役所政策企画課)

※長浜：今回の活性化の対象地域は、横浜・瀬戸・横浜新町・長浜晴絵台を除く長浜地区となります

ご記入にあたって

1 調査票への記入方法

- ・対象者は長浜*・御豊瀬・浦戸地域にお住まいの高校生以上の方です。
- ・同封の『活性化策の体系案(別紙カラー説明資料)』が必要な設問がございます。
お手元にご用意のうえご回答ください。
- ・ご家族が複数いる場合、家族①～③までの回答欄にご記入ください。

2 無記名調査ですので、お名前を記入いただく必要はありません。

3 回答については、本調査の目的以外に使用することはありません。

4 調査票は、同封の返信用封筒に入れ、平成31年1月29日(火)までに切手を貼らずにポストへ投函してください。

本アンケート調査は、高知市が「(株)東京商工リサーチ高知支店」に委託して行っております。

【問い合わせ先】〒780-0870 高知市本町4丁目2番52号 オカバ高知ビル 4F

株式会社東京商工リサーチ高知支店

☎ 088-822-0016

受付時間 9:00~17:00 土日祝日含む

ここからアンケートが始まります

【設問1】

性別と年齢についてお聞きします。ご自身の回答欄の該当する項目に、それぞれ1つをつけてください。

	性別	年齢(10歳区分)							
世帯主	男 女	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
家族①	男 女	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
家族②	男 女	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
家族③	男 女	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上

※【設問2】は、カラー説明資料の2～3ページ『活性化策の体系案』の「取組案」、「取組内容案」の浦戸地区（下段・黄色ゾーン）をご確認のうえ、ご回答ください。



【設問2】

現在、活性化協議会で検討している以下の浦戸地区の取組案の中から、有効と思う取組を3つ選んで、ご自身の回答欄の該当する項目に○をつけてください。

取組案	世帯主	家族①	家族②	家族③
1 地区を回り、魅力を知ってもらう				
2 地区の特産品を活かした食づくり				
3 新たなイベントづくり				
4 交流の拠点となる施設づくり				
5 移住者を増やす				
6 浦戸小学校を活かす				

【設問3】

【設問2】にある取組以外で、浦戸地区の活性化のためのご意見・アイデアがありましたら、どの項目についてのアイデアか①～④に○をつけ、あわせて詳細をご記入ください。

世帯主	①歴史・文化 ②産業・観光・食 ③移住・福祉・教育 ④その他
家族①	①歴史・文化 ②産業・観光・食 ③移住・福祉・教育 ④その他
家族②	①歴史・文化 ②産業・観光・食 ③移住・福祉・教育 ④その他
家族③	①歴史・文化 ②産業・観光・食 ③移住・福祉・教育 ④その他

※【設問4】は、カラー説明資料の3ページ『活性化策の体系案』の中の、「地区連携による取組案と内容案(右端)」をご確認のうえご回答ください。



【設問4】

長浜・御畳瀬・浦戸の各地区が連携して行う取組案の中から、有効と思う取組を3つ選んで、ご自身の回答欄の該当する項目に○をつけてください。

各地区連携の取組案	世帯主	家族①	家族②	家族③
【連携①】 地域を回り、魅力を知ってもらう				
【連携②】 各地区間で連携したイベントづくり				
【連携③】 地域の特産品を活かした食づくり				
【連携④】 地域の交流の拠点となる施設づくり				
【連携⑤】 地域に移住者を増やす				

【設問5】

【設問4】にある取組以外で、長浜・御畳瀬・浦戸の各地区で連携して進める活性化のためのご意見・アイデアがありましたら、どの項目についてのアイデアか①～④に○をつけ、あわせて詳細をご記入ください。

世帯主	①歴史・文化 ②産業・観光・食 ③移住・福祉・教育 ④その他
家族①	①歴史・文化 ②産業・観光・食 ③移住・福祉・教育 ④その他
家族②	①歴史・文化 ②産業・観光・食 ③移住・福祉・教育 ④その他
家族③	①歴史・文化 ②産業・観光・食 ③移住・福祉・教育 ④その他

【設問 6】

カラー説明資料の2～3ページ『活性化策の体系案』や、その他、地域の活性化に関するご意見やアイデア等がございましたら、ご記入下さい。

世帯主	
家族①	
家族②	
家族③	

アンケートにご協力いただきありがとうございました。

- 平成31年1月29日(火)までに同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずにポストへ投函してください。

※アンケート実施時にはカラーの説明資料を送付致しました。

長浜・御豊瀬・浦戸地域の活性化に向けて、 地域のご意見をお聞かせください。

説明資料

長浜※・御豊瀬・浦戸地域では市内でも特に人口が減少しています。

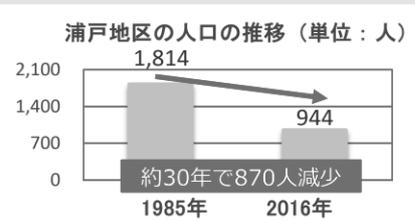
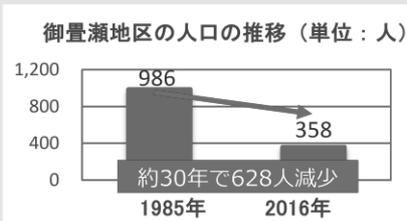
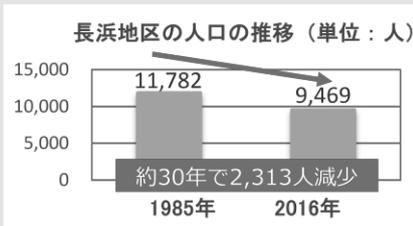
そこで、住民主体の「長浜・御豊瀬・浦戸地域活性化協議会」を設立し、活性化に向けた活性化策を検討し、高知市に提案をしていく活動をおこなっています。

今回、この活性化策の案について住民の皆様のご意見をお伺いするアンケート調査を実施しますので、ご協力をお願いします。

※長浜(横浜・瀬戸・横浜新町・長浜蒔絵台を除く)

地域活性化に向けた流れ

【地域の現状・課題】



※出典 高知市住民基本台帳人口 (各年10月1日現在)

長浜※・御豊瀬・浦戸の各地区は、人口減少の傾向が続いています。2010年との比較で2040年には長浜地区で約25%減、御豊瀬地区で約63%減、浦戸地区で約41%減となる推計もあり、人口減少に歯止めをかけるため、地域をあげての取組が必要です。

【活性化協議会の設立】

2017年9月～

そこで、地域住民で活性化に向けた協議・検討を行う長浜・御豊瀬・浦戸地域活性化協議会を設立。今後、活性化策の案を取りまとめ、高知市に対して提案する予定です。現在までに7回の総会と各地区での部会を開催し、専門家による学習会や講演会の開催に加え、大学生等の意見も取り入れ協議を実施しています。

【活性化策の体系案を作成】

2018年11月

活性化協議会設立後、約1年にわたり協議してきた中で、次ページにあるような活性化策の体系案を作成しました。

今回のアンケート調査

【地域の皆さまのご意見をお伺いする】 2019年1月

活性化協議会で作成した活性化策の体系案をベースに、地域の皆さまから広く活性化のアイデアをいただくためにアンケート調査を実施します。

【提案書の作成】

2019年3月～6月

地域の皆さまからいただいた活性化のアイデアを取りまとめ、活性化策の体系案に盛り込みながら、高知市への提案するための提案書を作成します。

【高知市への提案書の提出】

2019年夏頃

長浜・御豊瀬・浦戸地域からの活性化策について、高知市に対し提案を行います。

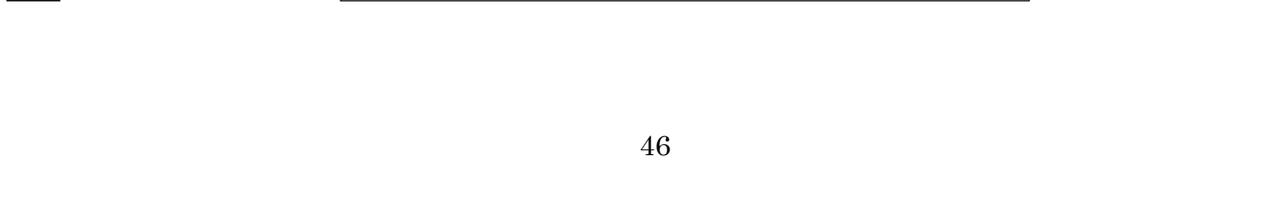
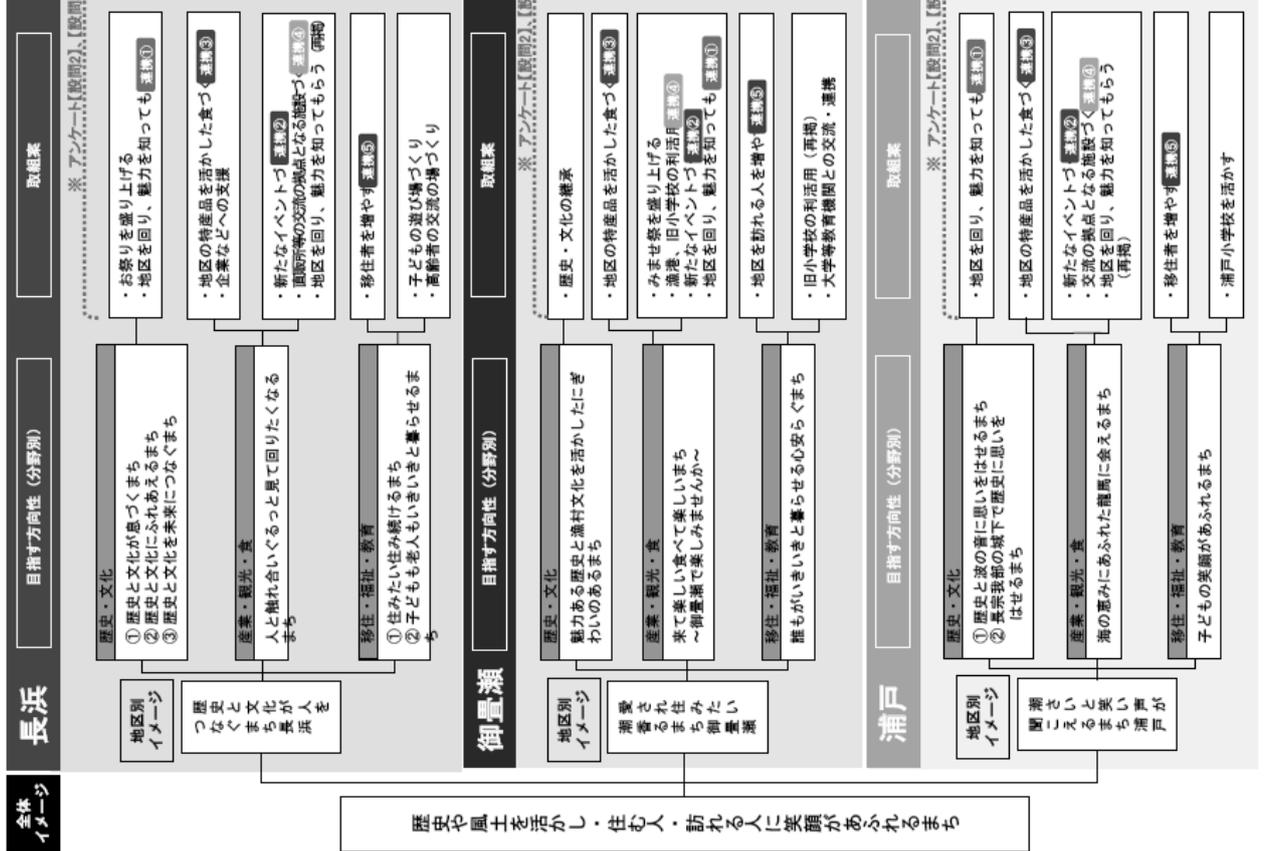
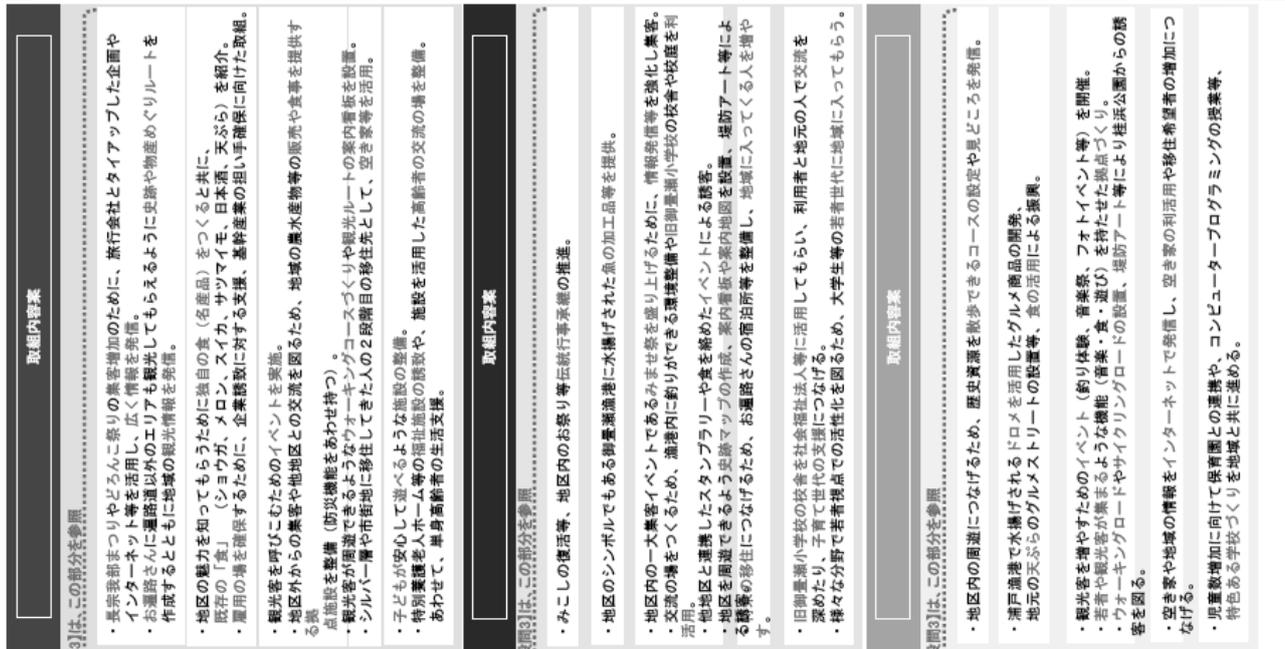
【高知市が振興計画を策定】

2020年4月～

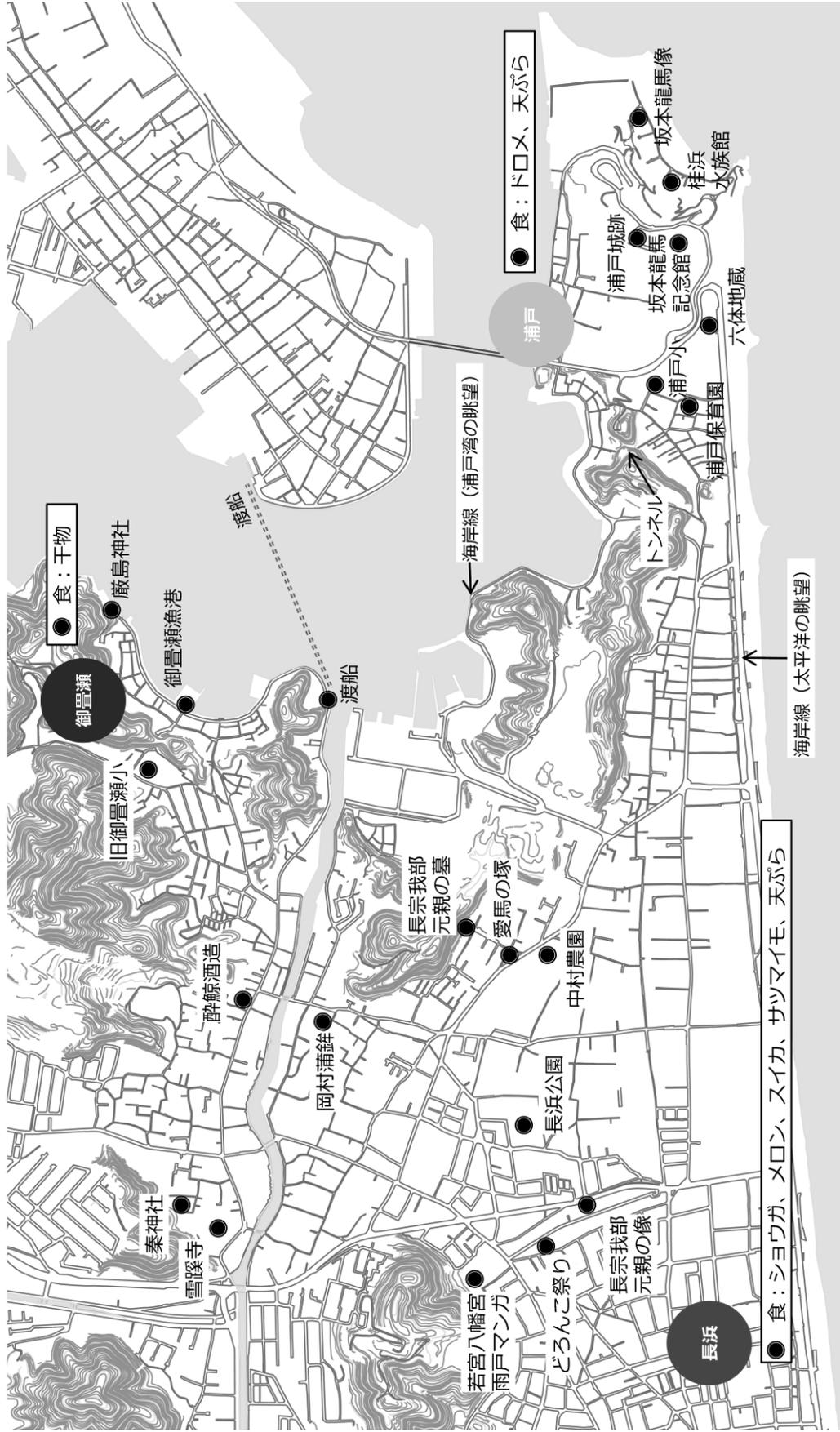
活性化協議会からの提案を受け、高知市が(仮称)長浜・御豊瀬・浦戸地域振興計画を策定し、計画を基に順次、活性化策等を地域の皆さまと共に実施していく予定です。



活性化策体系



長浜・御畳瀬・浦戸地区の主な史跡と地域資源



※長浜・御畳瀬・浦戸地域活性化協議会で意見の出た史跡や地域資源の主なものを記載しています

